

「2007年度 内定状況及び採用活動に関するアンケート」

【本調査に関するお問い合わせ先】
株式会社 毎日コミュニケーションズ
就職情報事業本部 事業推進部 企画推進課
TEL03 (6267) 4571/FAX03 (6267) 4015/E-mail:kikaku@mycom.co.jp



毎日コミュニケーションズ

「2007年度 内定状況及び採用活動に関するアンケート」

● INDEX ●

■ INDEX・調査概要	—	1P
■ SUMMARY	—	2P
■ 採用充足率	—	3P
■ 採用満足度	—	4P
■ 採用満足度の年次推移	—	5P
■ 採用基準	—	6P
■ 昨年と比較しての厳しさ	—	7P
■ 採用活動が厳しいと感じた理由	—	8P
■ 応募から内定までの対前年比	—	9P
■ 学生の能力についての印象	—	10P
■ 内定を出す際に重視する項目	—	11P
■ 採用活動進捗状況と今後の活動予定	—	13P
■ 新卒採用で充足しなかった場合の対応	—	14P
■ 採用費	—	15P
■ セミナー・選考及び内定開始時期	—	16P
■ 内定者フォロー	—	17P
■ 採用活動における社員の積極活用	—	18P
■ 企業の選考方法	—	19P
■ 次年度（09卒）の採用について	—	21P

● 調査概要 ●

○調査名／「2007年度 内定状況及び採用活動に関するアンケート」

○調査方法／回答用紙を郵送、Faxにて返送。もしくはWEBから回答

○調査期間／2007年7月31日（火）発送、8月16日（木）受付締切り

○アンケート送付対象／国内優良企業8,000社

○回答／1,476件 【回答の内訳①『上場企業』375社：『未上場企業』1,101社】
【回答の内訳②『製造業』489社：『非製造業』987社】

○有効回答率／18.5%

○備考／～1999年までは10月実施。2000年より採用戦線の早期化を鑑み7月に変更。

●SUMMARY●

■全体の採用充足率は横ばい。上場企業・製造業で「質・量とも不満」とする回答が増加

売り手市場といわれるこの環境において、採用充足率は86.5%と昨年と比較して横ばいの結果となった。これをグループ別に見てみると、上場企業の充足率が昨年から4.1ポイント減少(07卒95.4%→08卒91.3%)する一方で、未上場企業の充足率は6.3ポイント増加している(07卒75.8%→08卒82.1%)。製造・非製造においては製造業の充足率が2.4ポイント減少(07卒91.1%→08卒88.7%)する一方、非製造は2.0ポイント増加(07卒83.5%→08卒85.5%)する結果となっている。

また、採用活動の満足度においても、「上場」グループにおいて「質・量とも満足」が36.6%と5.4ポイント減少する一方、「質・量とも不満」が3.4ポイント増加、「質は不満・量は満足」が4.6ポイント増加していることから、この傾向を裏付ける結果となっている。製造業においても同様の傾向が現れており、採用数の増加に伴って上場企業や製造業での質を中心とした満足度が下がるという結果となっている。

■内定基準は「昨年並み」ながら、上場企業では厳しくする傾向に

内定を出す基準は「昨年並み」が若干増加し(07卒75.0%→08卒77.3%)、約8割が「昨年並み」と回答する結果になった。各グループ別に見てみると、上場グループで「昨年より基準を厳しくした」が07卒6.1%から、08卒で9.1%と3ポイント増加している。未上場では12.6%から11.4%と、ほぼ横ばいな結果となっている。

学生の大手志向が拡がりエントリー数も一定数確保できる環境(※P9参照)にある一方で、採用基準を厳しくしながら量を確保しなければならない状況が、上場企業の充足率・満足度低下の一要因となっているのではないかと推測される。

■厳しかった理由は「母集団の確保」が今年もトップ

採用活動が厳しかった理由では「母集団の確保」が54.8%と昨年よりポイントを減らしたものの、トップとなった(07卒57.4%→08卒54.8%)。次いで昨年3位だった「セミナー動員」が48.4%となり、2位だった「辞退の増加」は46.6%で3位となった。

前年との比較で見ると、「学生の質の低下」は年々減少傾向にあったが、今期は特に「上場」グループで大幅に増加している。(上場:07卒30.3%→08卒49.1%、18.8ポイント増)また、「採用活動早期化への対応」が各グループで増加している。併せて「マンパワーの不足」が挙げられる割合も増加しており、激化する競争の中でセミナーや学校訪問、選考等に人手が足りなくなっていることがうかがえる。

■内定者フォローは「定期的な懇親会」中心、接触回数は増加傾向

実施している内定者フォローは「定期的な懇親会を開催」が昨年から割合を増やし、最も多い結果となった(07卒60.1%→08卒65.8%)。また、内定者との接触回数は、昨年「入社までに1~2回程度」(38.9%)が最も多かったが、今期は「2ヶ月に1回程度」(27.0%)が最も多く、次いで「毎月1回程度」(26.3%)となり、それぞれ昨年よりその割合を増やしている。内定者フォローの内容もさることながら、今期は回数を増やしてより密なフォローをしようとする企業が増えたようだ。

■平均的な選考回数は3.2回

内々定を出すまでに一人あたり何回選考を行っているか聞いたところ、平均で3.2回という結果になった。グループ別に見てみると、上場企業の方が平均回数3.44回と、未上場企業(3.13回)より多かった。選考回数の最頻値が3回であることから、3回と回答した企業でどのような選考を行っているか集計してみると、1次では筆記試験、2次・最終と個人面接を行うところが多いようだ。個人面接は面接官2名に対して学生1名の割合が平均的だった。

■次年度の採用が「厳しくなる」という予測が66.2%。採用数ほぼ「今期並み」の予測

次年度の活動予測を聞いてみると、「今期よりも採用が厳しくなる」と予測する採用担当者は減少する一方、「今年度並み」が増加しており、これ以上厳しくなりようがないと感じ始めているようだ。

採用数についても今年度並みとする回答が最も多く、ほぼ横ばいといった数字となった。次年度の採用スケジュールを見てみると、ほとんどの項目で「今年度と同時期(予定)」とするものの、採用情報の公開やエントリー受付、会社説明会開催などは「前倒し」という回答が3割以上あることから、早期化の傾向に変わりはない。

採用充足率

■採用充足率は対前年で横ばい

売り手市場といわれるこの環境において、採用充足率は86.5%と昨年と比較してほぼ横ばいの結果となった。これを上場・未上場で比較してみると、上場企業の充足率が昨年から4.1ポイント減少(07卒95.4%→08卒91.3%)する一方で、未上場企業は6.3ポイント増加している(07卒75.8%→08卒82.1%)。このところ採用数が増加している製造業も充足率が2.4ポイント減少(07卒91.1%→08卒88.7%)する一方、非製造業は2.0ポイント増加(07卒83.5%→08卒85.5%)する結果となっている。【表1~2】

■採用充足率

【採用充足率=回答のあった「全内定者数」/「全募集人数」;どちらか片方のみ記入のデータは原則としてカウントせず】

	2007年度充足率		2006年度充足率		2005年度充足率		2004年度充足率		2003年度充足率	
	募集人数	内定者数								
全体	45,658	39,487	40,620	34,937	45,123	39,200	32,719	29,079	28,849	25,897
充足率		86.5%		86.0%		86.9%		90.9%		89.8%
大学院理系	386	349	133	133	424	1,307	586	572	1,303	1,290
大学院文系	35	35	7	4	65	116	※	※	※	※
4大理系	784	523	527	391	693	1,511	1,131	1,043	1,685	1,422
4大文系	1,408	1,253	1,201	1,136	2,509	3,492	5,530	4,966	10,546	9,776
理系(院・学卒不問)	5,873	5,132	7,774	7,111	8,972	6,815	5,739	5,364	5,798	5,426
文系(院・学卒不問)	2,648	2,361	3,697	3,544	4,820	3,700	※	※	※	※
大卒(文理不問)	8,202	7,369	7,558	6,574	10,948	8,935	6,880	6,066	※	※
短大	431	342	451	316	551	501	660	481	578	445
専門学校	524	460	570	505	1,100	956	669	462	1,220	941
不問	25,367	21,663	18,702	15,223	15,041	11,867	11,524	10,125	7,719	6,597

【表1】

(07年有効回答1,476社、06年有効回答1,296社、05年有効回答数1,263社、04年有効回答数969社、03年有効回答数898社)
※文系の院・学卒のカテゴリ分けでの集計は05年度からとなります。

上場:未上場グループ/製造業:非製造業グループ別充足率

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
	今年	昨年								
全体	86.5%	86.0%	91.3%	95.4%	82.1%	75.8%	88.7%	91.1%	85.5%	83.5%
理系	74.5%	79.4%	92.1%	83.0%	59.3%	76.6%	82.1%	81.5%	59.4%	76.4%
文系	89.3%	94.4%	99.1%	99.3%	82.5%	91.4%	80.1%	95.3%	96.3%	94.0%
短大	79.4%	70.1%	90.8%	62.3%	66.5%	75.0%	82.5%	69.7%	75.1%	70.2%
専門学校	87.8%	88.6%	98.5%	88.5%	84.1%	88.6%	88.4%	95.3%	87.6%	86.6%
不問	86.8%	86.0%	91.0%	95.8%	82.8%	74.9%	89.7%	91.5%	85.5%	83.4%

【表2】

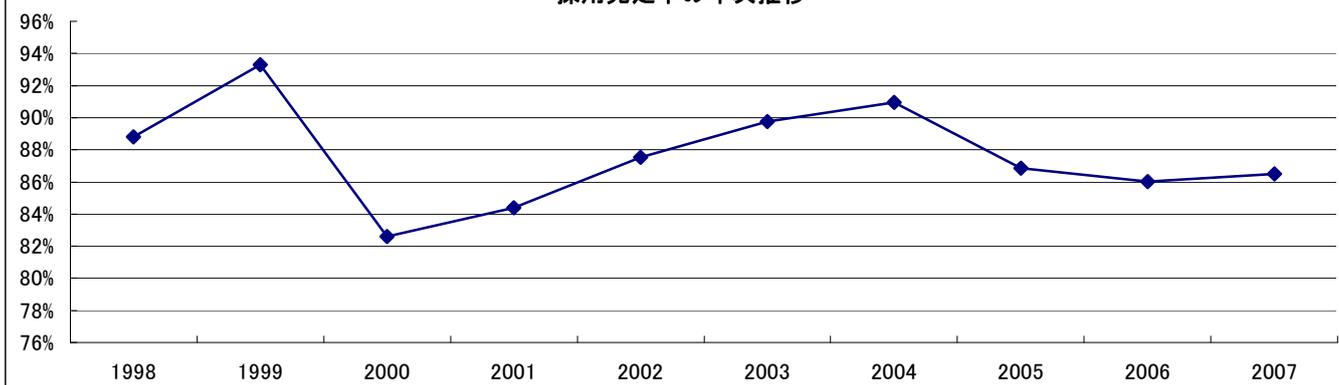
(文系=大学院文系+4大文系、理系=大学院理系+4大理系、不問=不問+理系(院・学卒不問)+文系(院・学卒不問)+大卒(文理不問)で算出)

cf.採用充足率の推移(～1999年まで10月調査:2000年より7月に実施)

	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全体	88.8%	93.3%	82.6%	84.4%	87.5%	89.8%	90.9%	86.9%	86.0%	86.5%

【表3】

採用充足率の年次推移



採用満足度

■全体としては質に対する不満の声が増加

全体の総合評価として「質は不満・量は満足」が上昇する結果となった。【表1】

グループ別に見てみると、「上場」グループにおいて「質・量とも満足」が36.6%と5.4ポイント減少する一方、「質・量とも不満」が3.4ポイント増加、「質は不満・量は満足」が4.5ポイント増加していることから、未上場と比較すると総じて満足度が下がる傾向にある。製造業においても「質・量とも不満」が4.6ポイント増加、「質は不満・量は満足」が5.5ポイント増加しており、満足度の低下が見られる。採用数の増加に伴って上場企業や製造業で質を中心とした満足度が下がっていると推察される。【表2～5】

	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満	
		昨年		昨年		昨年		昨年
総合評価	30.5%	32.4%	29.2%	31.5%	19.1%	15.0%	21.2%	21.1%
大学院理系	41.4%	43.0%	30.6%	32.0%	11.6%	7.8%	16.4%	17.2%
4大理系	30.6%	33.3%	33.6%	33.9%	15.1%	9.2%	20.7%	23.6%
大学院文系	43.8%	44.7%	19.7%	25.9%	10.2%	11.8%	26.3%	17.7%
4大文系	35.3%	35.3%	25.6%	28.2%	19.7%	17.1%	19.4%	19.4%

【表1】

	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満	
		昨年		昨年		昨年		昨年
総合評価	36.6%	42.0%	24.9%	27.4%	18.9%	14.3%	19.7%	16.3%
大学院理系	40.2%	40.7%	31.7%	35.6%	13.4%	8.5%	14.6%	15.3%
4大理系	31.9%	35.6%	32.6%	35.6%	17.0%	6.9%	18.5%	21.8%
大学院文系	57.5%	52.8%	10.6%	27.8%	8.5%	11.1%	23.4%	8.3%
4大文系	39.3%	44.1%	24.5%	22.5%	16.6%	17.1%	19.6%	16.2%

【表2】

	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満	
		昨年		昨年		昨年		昨年
総合評価	28.3%	28.9%	30.7%	33.0%	19.2%	15.3%	21.8%	22.8%
大学院理系	42.0%	44.9%	30.0%	29.0%	10.7%	7.3%	17.3%	18.8%
4大理系	30.2%	32.5%	34.0%	33.3%	14.4%	10.0%	21.5%	24.2%
大学院文系	36.7%	38.8%	24.4%	24.5%	11.1%	12.2%	27.8%	24.5%
4大文系	34.0%	32.6%	26.0%	29.9%	20.7%	17.1%	19.3%	20.4%

【表3】

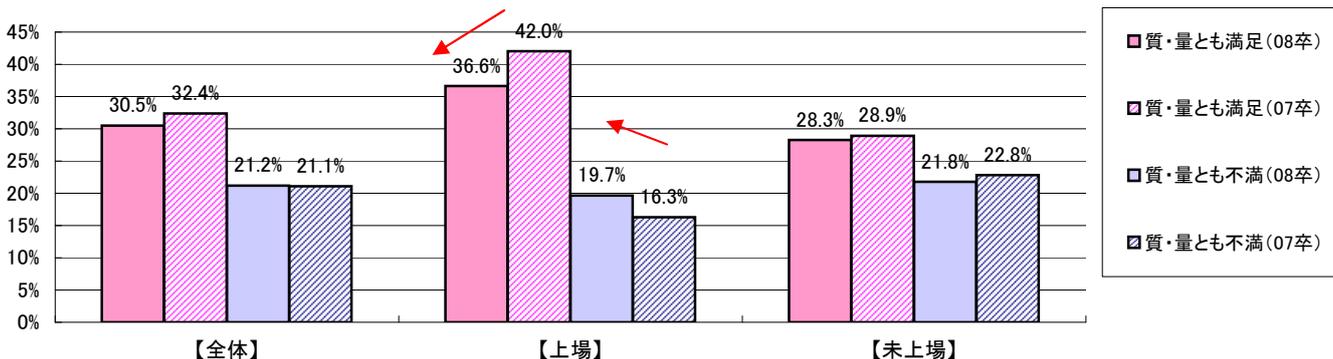
	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満	
		昨年		昨年		昨年		昨年
総合評価	31.3%	34.5%	28.7%	35.4%	19.1%	13.7%	20.9%	16.4%
大学院理系	44.4%	43.4%	33.0%	32.1%	10.4%	5.7%	12.2%	18.9%
4大理系	31.4%	31.3%	32.4%	32.3%	15.9%	14.6%	20.3%	21.9%
大学院文系	53.5%	58.8%	11.6%	23.5%	9.3%	5.9%	25.6%	11.8%
4大文系	42.3%	38.2%	19.5%	25.5%	17.7%	19.1%	20.5%	17.3%

【表4】

	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満	
		昨年		昨年		昨年		昨年
総合評価	30.1%	31.5%	29.4%	29.9%	19.1%	15.6%	21.4%	23.0%
大学院理系	38.5%	42.7%	28.2%	32.0%	12.8%	9.3%	20.5%	16.0%
4大理系	30.1%	34.2%	34.5%	34.6%	14.5%	6.9%	21.0%	24.2%
大学院文系	39.4%	41.2%	23.4%	26.5%	10.6%	13.2%	26.6%	19.1%
4大文系	32.0%	34.4%	28.5%	29.0%	20.7%	16.5%	18.9%	20.1%

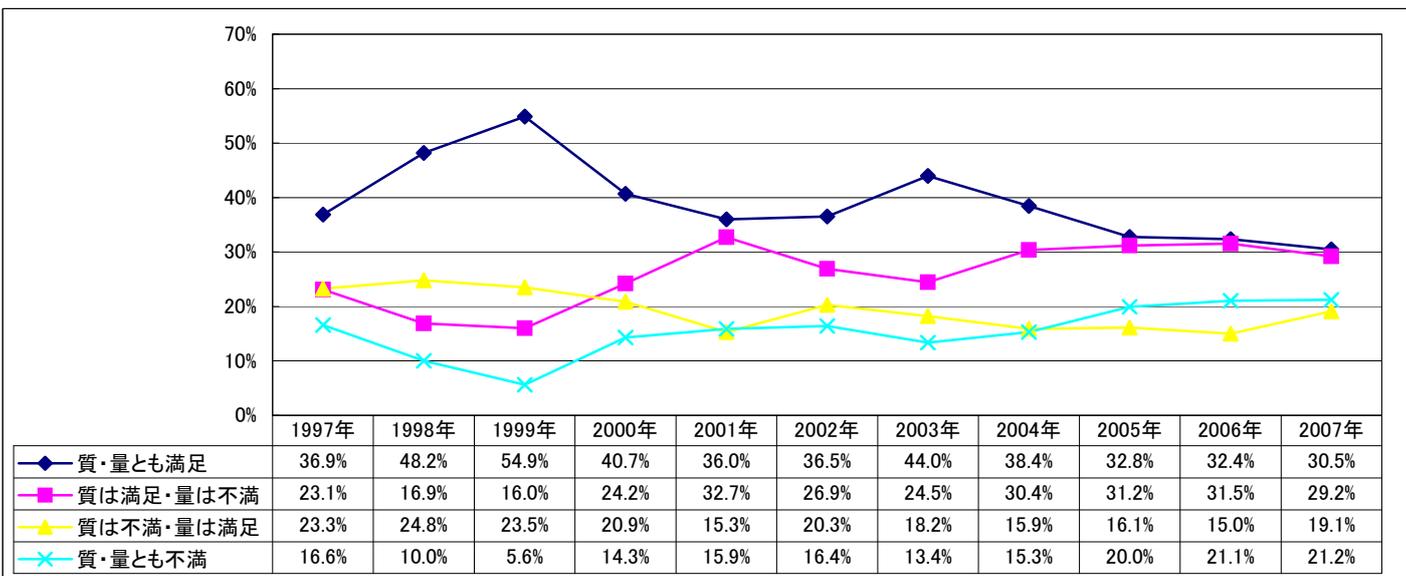
【表5】

満足度昨年比

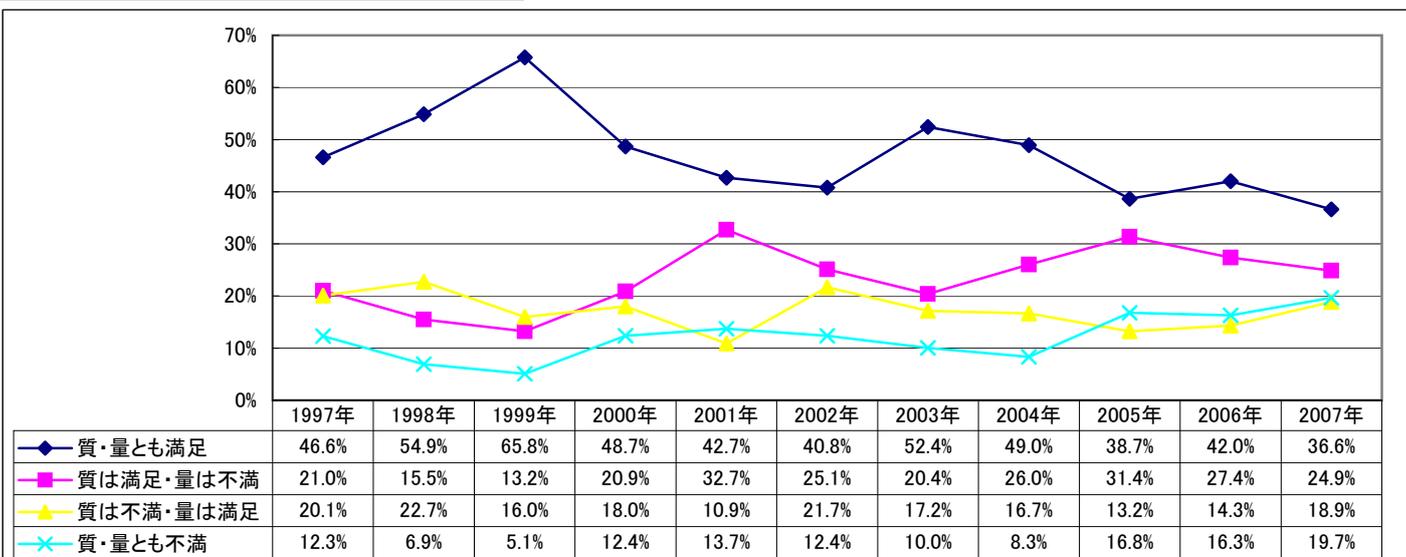


採用満足度の年次推移

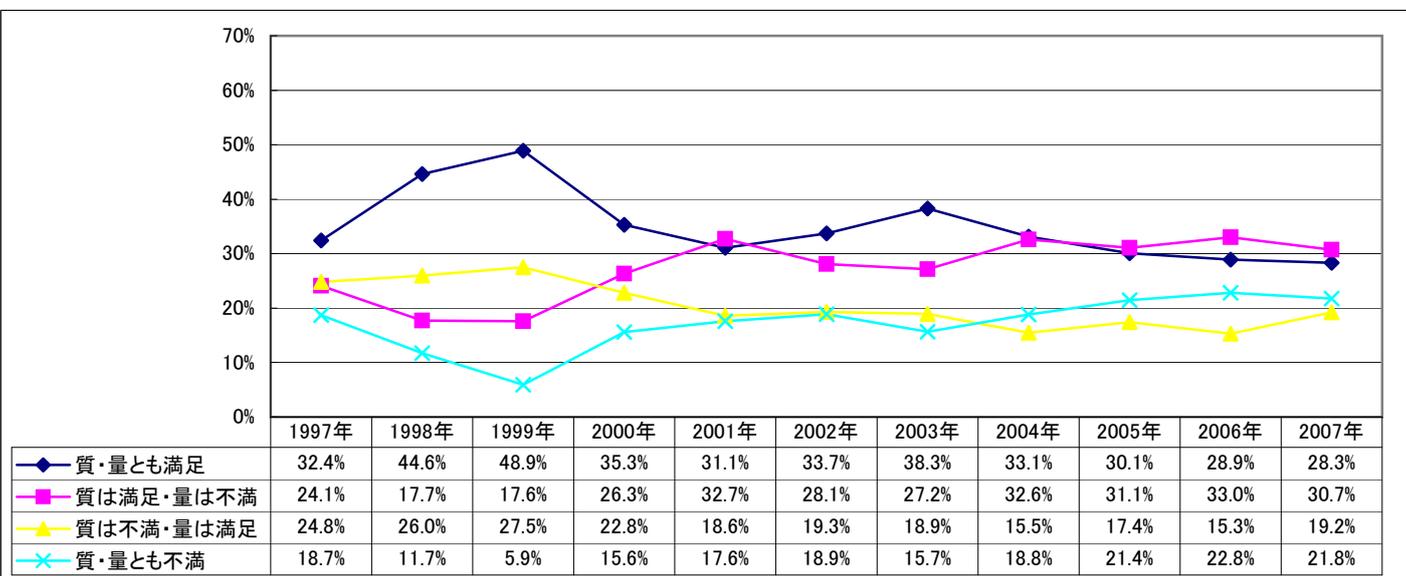
総合評価:全体



総合評価:上場企業グループ



総合評価:未上場企業グループ



採用基準

■内定基準は「昨年並み」ながら、上場企業では厳しくする傾向に

内定を出す基準は「昨年並み」が若干増加し(07卒75.0%→08卒77.3%)、8割近くが「昨年並み」と回答する結果になった。各グループ別に見てみると、上場グループで「昨年より基準を厳しくした」が07卒では6.1%だったが、08卒では9.1%と3ポイント増加している。未上場では12.6%から11.4%と、ほぼ横ばいな結果となっている。【表1】

学生の大手志向が拡がりエントリー数も一定数確保できる環境(※P9参照)にある一方で、採用基準を厳しくしながら量を確保しなければならない状況が、上場企業の充足率・満足度低下の一要因となっているのではないかと推測される。

■内定を出す基準(昨年比較)

【総合】 n=1385	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	10.8%	10.9%	9.1%	6.1%	11.4%	12.6%	9.9%	9.7%	11.2%	11.4%
昨年並み	77.3%	75.0%	80.2%	82.3%	76.3%	72.5%	75.8%	77.9%	78.1%	73.9%
昨年より基準を緩くした	11.9%	14.1%	10.7%	11.6%	12.4%	14.9%	14.3%	12.4%	10.8%	14.8%

【表1】

【理系(院・学卒不問)】 n=533	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	9.9%	6.1%	8.0%	4.1%	11.0%	7.4%	10.3%	4.7%	9.7%	7.1%
昨年並み	77.5%	80.3%	79.7%	83.2%	76.3%	78.5%	74.1%	81.1%	80.3%	79.8%
昨年より基準を緩くした	12.6%	13.6%	12.3%	12.7%	12.7%	14.1%	15.6%	14.2%	10.0%	13.1%

【表2】

【文系(院・学卒不問)】 n=528	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	9.9%	7.5%	7.8%	5.4%	10.9%	8.8%	10.3%	7.6%	9.6%	7.5%
昨年並み	78.0%	78.5%	82.7%	83.1%	75.6%	75.7%	75.8%	78.6%	79.3%	78.5%
昨年より基準を緩くした	12.1%	13.9%	9.5%	11.5%	13.5%	15.4%	13.9%	13.8%	11.1%	14.0%

【表3】

【理系院生】 n=303	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	9.9%	7.6%	9.0%	1.8%	10.3%	10.7%	9.4%	8.0%	10.3%	7.3%
昨年並み	78.9%	80.5%	77.0%	85.7%	79.8%	77.7%	75.8%	80.0%	81.1%	80.7%
昨年より基準を緩くした	11.2%	12.0%	14.0%	12.5%	9.9%	11.7%	14.8%	12.0%	8.6%	11.9%

【表4】

【文系院生】 n=253	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	11.5%	6.1%	11.3%	2.7%	11.6%	7.4%	11.3%	0.0%	11.6%	7.4%
昨年並み	75.5%	82.6%	76.3%	89.2%	75.1%	80.0%	71.3%	87.5%	77.5%	81.5%
昨年より基準を緩くした	13.0%	11.4%	12.5%	8.1%	13.3%	12.6%	17.5%	12.5%	11.0%	11.1%

【表5】

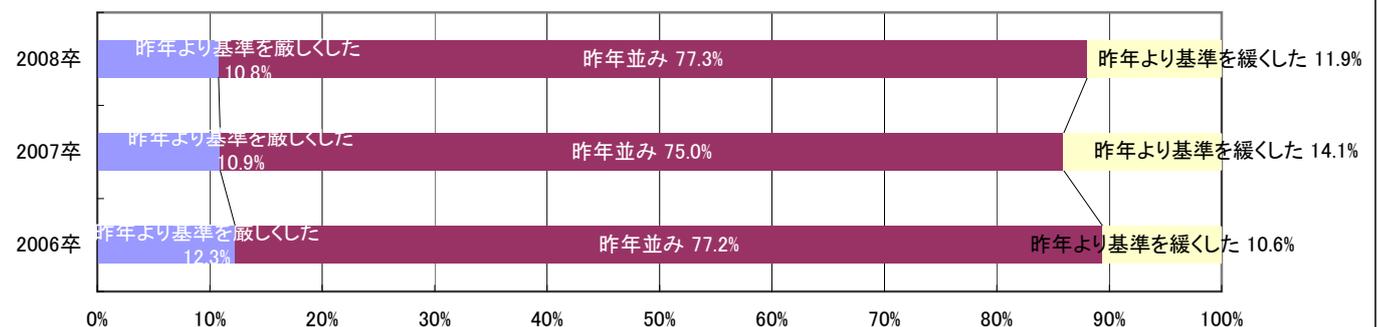
【4大理系】 n=499	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	10.6%	9.2%	8.7%	4.9%	11.3%	10.6%	10.3%	9.8%	10.9%	8.9%
昨年並み	75.8%	77.4%	77.2%	80.5%	75.3%	76.4%	75.0%	76.1%	76.3%	78.0%
昨年より基準を緩くした	13.6%	13.4%	14.2%	14.6%	13.4%	13.0%	14.7%	14.1%	12.9%	13.1%

【表6】

【4大文系】 n=617	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
昨年より基準を厳しくした	11.0%	11.7%	8.8%	4.9%	11.7%	13.7%	9.1%	14.4%	12.0%	10.9%
昨年並み	76.0%	73.2%	78.9%	81.4%	75.1%	70.8%	76.4%	70.2%	75.8%	74.1%
昨年より基準を緩くした	13.0%	15.1%	12.2%	13.7%	13.2%	15.5%	14.6%	15.4%	12.2%	15.0%

【表7】

【全体】内定を出す基準は昨年と比較してどのようなスタンス？



昨年と比較しての採用活動の厳しさ

■今期活動の印象は「昨年並みに厳しい」

今年度の採用活動を対前年と比較して「昨年より厳しかった」と回答する企業が減少し、「昨年並みに厳しかった」の回答が増加した(07卒29.0%→08卒42.1%)。昨年同様に9割以上の企業が今期の採用戦線を厳しかったと感じていることが分かる。

特に上場企業において増加の割合が大きく(07卒30.7→08卒49.1、18.4ポイント増)、未上場企業ではそれほど差が見られないことから(07卒28.5→08卒39.6、11.1ポイント増)、上場企業においては厳しい年となったようだ。【表1】

■昨年の採用活動と比較した印象

【全体】

	昨年より厳しかった		昨年並みに厳しかった		昨年並みに楽だった		昨年より楽だった	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
総合評価	49.0%	62.1%	42.1%	29.0%	2.7%	5.1%	6.2%	3.7%
大学院(理系)	45.3%	60.8%	39.8%	31.1%	4.7%	5.8%	10.2%	2.3%
大学院(文系)	44.8%	54.6%	39.4%	37.3%	4.4%	5.3%	11.5%	2.8%
4大理系	45.9%	63.3%	43.2%	29.1%	3.4%	4.2%	7.5%	3.4%
4大文系	45.0%	56.7%	43.9%	32.0%	4.1%	6.0%	7.0%	5.3%

【表1】

【上場】

	昨年より厳しかった		昨年並みに厳しかった		昨年並みに楽だった		昨年より楽だった	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
総合評価	43.6%	62.1%	49.1%	30.7%	1.6%	4.0%	5.7%	3.3%
大学院(理系)	38.1%	57.7%	46.7%	32.4%	4.8%	5.9%	10.5%	4.1%
大学院(文系)	35.3%	47.0%	45.9%	43.5%	3.5%	5.2%	15.3%	4.4%
4大理系	38.9%	60.6%	50.4%	32.1%	3.1%	4.2%	7.6%	3.1%
4大文系	46.7%	49.3%	45.3%	39.7%	2.7%	4.8%	5.3%	6.2%

【表2】

【未上場】

	昨年より厳しかった		昨年並みに厳しかった		昨年並みに楽だった		昨年より楽だった	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
総合評価	50.9%	62.1%	39.6%	28.5%	3.1%	5.6%	6.4%	3.9%
大学院(理系)	48.5%	62.8%	36.7%	30.3%	4.6%	5.8%	10.1%	1.2%
大学院(文系)	48.6%	58.8%	36.8%	33.8%	4.7%	5.4%	9.9%	2.0%
4大理系	48.1%	64.5%	40.9%	27.7%	3.5%	4.3%	7.5%	3.6%
4大文系	44.5%	59.8%	43.5%	28.8%	4.5%	6.5%	7.6%	4.9%

【表3】

【製造業】

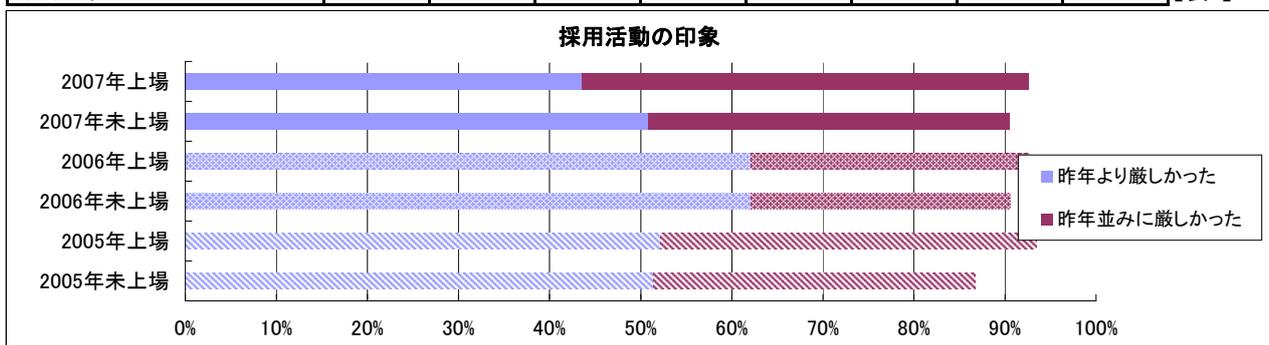
	昨年より厳しかった		昨年並みに厳しかった		昨年並みに楽だった		昨年より楽だった	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
総合評価	50.4%	64.0%	42.6%	28.9%	1.3%	4.0%	5.7%	3.1%
大学院(理系)	46.1%	62.9%	40.4%	28.5%	5.0%	5.4%	8.5%	3.2%
大学院(文系)	46.8%	55.1%	38.3%	38.5%	3.2%	2.8%	11.7%	3.7%
4大理系	50.0%	63.6%	39.9%	30.3%	2.8%	2.6%	7.3%	3.5%
4大文系	46.7%	51.2%	42.5%	36.6%	5.2%	4.2%	5.7%	8.0%

【表4】

【非製造業】

	昨年より厳しかった		昨年並みに厳しかった		昨年並みに楽だった		昨年より楽だった	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
総合評価	48.2%	61.3%	41.9%	29.1%	3.4%	5.6%	6.5%	4.0%
大学院(理系)	44.8%	59.2%	39.3%	33.1%	4.5%	6.1%	11.4%	1.6%
大学院(文系)	43.8%	54.3%	39.9%	36.7%	4.9%	6.7%	11.3%	2.4%
4大理系	43.0%	63.1%	45.5%	28.4%	3.8%	5.2%	7.6%	3.4%
4大文系	44.2%	59.1%	44.6%	30.0%	3.5%	6.8%	7.7%	4.2%

【表5】



採用活動が厳しいと感じた理由

■ 厳しかった理由は「母集団の確保」が今年もトップ

採用活動が厳しかった理由では「母集団の確保」が54.8%と昨年よりポイントを減らしたものの、トップとなった(07卒57.4%→08卒54.8%)。次いで昨年3位だった「セミナー動員」が48.4%となり、2位だった「辞退の増加」は46.6%で3位となった。

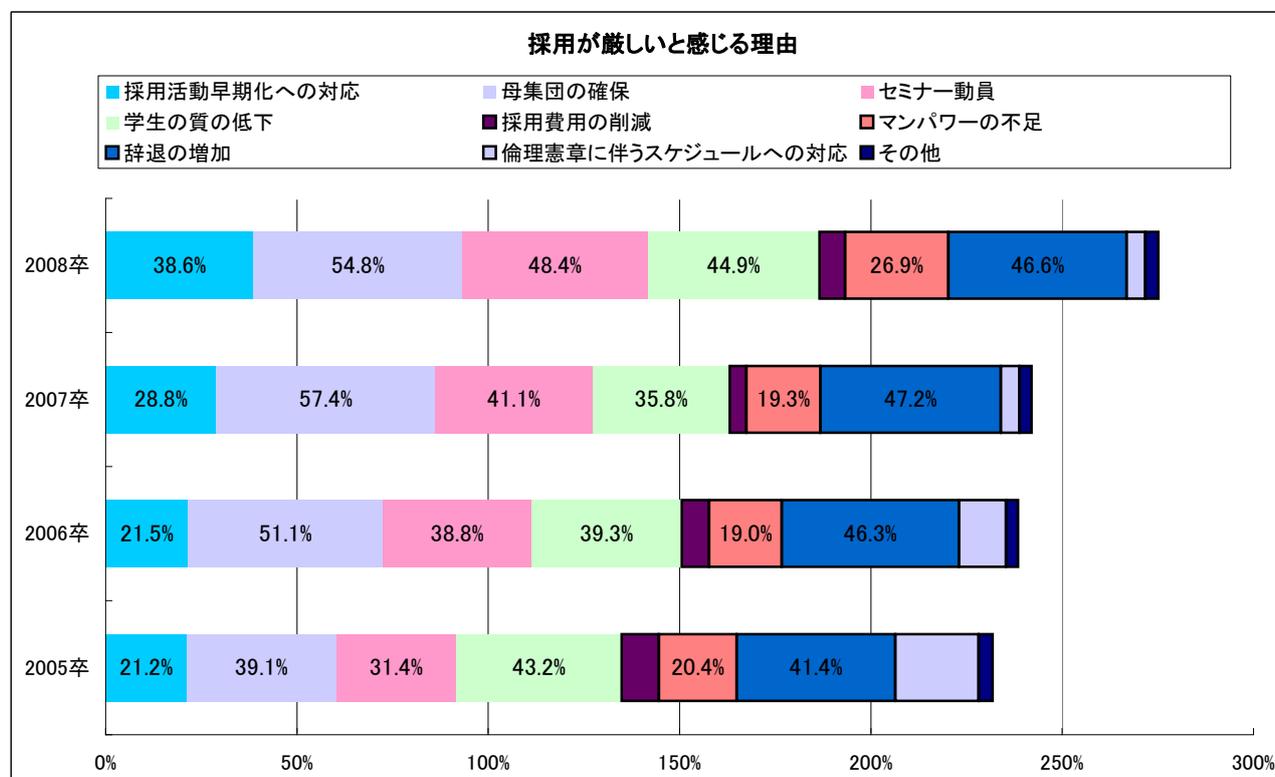
前年との比較で見ると、「学生の質の低下」は年々減少傾向にあったが、今期は特に「上場」グループで大幅に増加している。(上場:07卒30.3%→08卒49.1%、18.8ポイント増)また、「採用活動早期化への対応」が各グループで増加している。

併せて「マンパワーの不足」が挙げられる割合も増加しており、激化する競争の中でセミナーや学校訪問、選考等に人手が足りなくなっていることがうかがえる。【表1】

【前ページの設問で「昨年よりも厳しかった」「昨年並みに厳しかった」を選択した企業のみ回答】

(MA)	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
採用活動早期化への対応	38.6%	28.8%	42.6%	27.5%	37.1%	29.3%	41.5%	33.3%	37.1%	26.3%
母集団の確保	54.8%	57.4%	54.4%	55.1%	54.9%	58.2%	55.1%	57.8%	54.6%	57.1%
セミナー動員	48.4%	41.1%	43.2%	37.1%	50.3%	42.6%	42.9%	36.7%	51.3%	43.6%
学生の質の低下	44.9%	35.8%	49.1%	30.3%	43.3%	37.8%	44.2%	30.4%	45.2%	38.9%
採用費用の削減	6.8%	4.4%	7.7%	4.5%	6.4%	4.4%	8.3%	4.6%	6.0%	4.3%
マンパワーの不足	26.9%	19.3%	33.1%	26.4%	24.7%	16.6%	28.3%	20.3%	26.2%	18.7%
辞退の増加	46.6%	47.2%	45.9%	52.8%	46.8%	45.1%	48.6%	46.4%	45.5%	47.6%
倫理憲章に伴うスケジュールへの対応	5.0%	4.9%	11.8%	9.6%	2.5%	3.1%	5.3%	6.3%	4.8%	4.0%
その他	3.4%	3.2%	3.6%	2.3%	3.3%	3.5%	3.0%	2.1%	3.6%	3.8%

【表1】



応募から内定までの対前年比

■応募学生数「やや増えた」の回答増加

応募学生数の比較では「大幅に増えた+やや増えた」の合計が39.9%と、「大幅に減った+やや減った」の39.5%をやや上回った。昨年と比較して「やや増えた」の割合が増加していることから(07卒19.2%→08卒25.7%)、今期の採用活動においては依然母集団形成に苦戦しながらも、昨年の反省をふまえ策を講じた企業は成果が出たものと思われる。【表1】セミナーで訴求する内容として力を入れたポイントを聞いてみると、「教育・研修制度」が対前年と比較して増加している(07卒29.5%→08卒34.1%)。回答の割合としては「詳しい仕事内容」(71.2%)、「社風」(55.8%)には及ばないものの、増加率は最も高い。自分が成長できる場として就職先企業を求める学生が多い中、学生に対して訴求するポイントも変化していることがわかる。【表5】

■昨年に比べ応募学生数(就職サイトやHPからのエントリー)に変化は

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
大幅に減った	12.6%	17.7%	11.1%	13.2%	13.1%	19.2%	10.9%	16.7%	13.4%	18.0%
やや減った	26.9%	29.1%	26.2%	33.4%	27.1%	27.6%	27.7%	30.1%	26.5%	28.7%
変わらない	19.0%	17.7%	19.7%	17.2%	18.8%	17.9%	19.9%	15.3%	18.6%	18.7%
やや増えた	25.7%	19.2%	28.7%	23.0%	24.7%	17.9%	25.8%	18.7%	25.7%	19.5%
大幅に増えた	14.2%	13.7%	13.5%	12.3%	14.4%	14.2%	13.6%	16.7%	14.4%	12.5%
エントリーを受け付けていない	1.7%	2.5%	0.8%	0.9%	2.0%	3.1%	2.1%	2.5%	1.5%	2.5%

【表1】

■昨年と比べ、エントリーシートの提出枚数は？

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
大幅に減った	6.6%	8.9%	5.9%	5.5%	6.9%	10.1%	7.2%	7.4%	6.4%	9.5%
やや減った	20.0%	19.0%	15.3%	18.8%	21.7%	19.1%	18.7%	17.9%	20.7%	19.4%
変わらない	21.0%	18.1%	25.0%	17.2%	19.6%	18.4%	19.3%	18.2%	21.8%	18.1%
やや増えた	17.0%	14.0%	18.6%	18.8%	16.4%	12.4%	17.6%	15.6%	16.6%	13.4%
大幅に増えた	6.6%	7.9%	6.2%	7.1%	6.8%	8.2%	7.4%	9.4%	6.3%	7.3%
エントリーシートを利用していない	28.8%	32.1%	29.0%	32.6%	28.7%	31.9%	29.7%	31.5%	28.3%	32.3%

【表2】

■昨年に比べ、セミナー参加率は？

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
大幅に下がった	9.8%	12.2%	7.4%	6.6%	10.7%	14.2%	10.2%	9.7%	9.6%	13.2%
やや下がった	29.6%	28.9%	26.0%	28.1%	30.8%	29.1%	27.5%	28.5%	30.6%	29.0%
変わらない	31.4%	27.6%	37.7%	30.6%	29.2%	26.5%	31.6%	24.5%	31.3%	28.9%
やや上がった	22.2%	23.9%	23.5%	28.8%	21.8%	22.2%	23.0%	28.5%	21.8%	22.0%
大幅に上がった	7.1%	7.4%	5.5%	5.9%	7.6%	8.0%	7.7%	8.8%	6.7%	6.8%

【表3】

■現時点(8月上旬)での内々定辞退率は何割程度ですか？

	全体	上場	未上場	製造業	非製造業	全体	上場	未上場	製造業	非製造業	
辞退者なし	16.0%	11.4%	17.5%	17.9%	15.1%	6割	5.4%	4.4%	5.8%	3.4%	6.5%
1割	15.4%	16.4%	15.0%	13.0%	16.5%	7割	2.7%	1.4%	3.1%	2.3%	2.8%
2割	13.5%	12.2%	13.9%	16.0%	12.2%	8割	1.2%	0.6%	1.4%	1.7%	0.9%
3割	15.8%	19.4%	14.5%	15.3%	16.0%	9割	0.2%	0.0%	0.3%	0.2%	0.2%
4割	14.5%	18.9%	13.1%	14.5%	14.5%	10割	0.7%	0.3%	0.8%	1.5%	0.3%
5割	14.7%	15.0%	14.6%	14.3%	14.9%						

【表4】

■今年度セミナーの中で学生に訴求する内容として力を入れたポイント

【選択形式4つまで】

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
企業理念	47.7%	48.2%	47.2%	47.4%	47.9%	48.5%	46.1%	46.5%	48.5%	48.9%
経営者の話	23.0%	23.2%	9.1%	11.3%	27.8%	27.3%	20.9%	18.6%	24.1%	25.1%
詳しい業界説明	40.6%	39.4%	46.9%	43.7%	38.4%	37.9%	44.2%	38.8%	38.7%	39.6%
社風	55.8%	59.4%	57.1%	62.4%	55.4%	58.3%	52.3%	60.7%	57.6%	58.8%
詳しい仕事内容	71.2%	70.9%	69.2%	78.0%	71.9%	68.5%	72.7%	71.9%	70.4%	70.5%
求める人材像	50.5%	53.7%	55.2%	50.8%	48.8%	54.7%	53.7%	54.4%	48.8%	53.4%
採用基準	6.9%	7.9%	8.3%	7.3%	6.4%	8.2%	9.3%	9.0%	5.7%	7.5%
教育・研修制度	34.1%	29.5%	30.8%	29.4%	35.2%	29.5%	23.8%	22.4%	39.2%	32.3%
入社後の配属	10.0%	10.5%	9.7%	12.8%	10.2%	9.6%	11.4%	13.4%	9.4%	9.3%
福利厚生	10.3%	7.6%	10.2%	3.1%	10.4%	9.1%	10.3%	8.2%	10.3%	7.3%
採用スケジュール	14.8%	14.4%	15.0%	17.7%	14.7%	13.2%	16.7%	19.1%	13.8%	12.5%
ビジネスプラン	8.5%	9.2%	11.5%	8.9%	7.5%	9.3%	8.3%	7.9%	8.7%	9.7%

【表5】

学生の能力についての印象

■高いと感じた能力は文系「コミュニケーション能力」、理系「基礎学力」が5年連続でトップに

学生の印象に関して、高いと思う能力は文系で「コミュニケーション能力」、理系で「基礎学力」がそれぞれ5年連続でトップ項目として挙げられている。低いと思う能力では文系で「自主的行動力」、理系では「コミュニケーション能力」という結果となった。

ここ数年理系において低いと思う能力の上位に「コミュニケーション能力」が挙げられている。今期にいたっては50%を超える結果になっており、それだけ文理関係なく「コミュニケーション能力」を重視しているという表れなのかも知れない。

【文系学生の印象(全体)】

(上位2つを選択)

	高いと思う能力		低いと思う能力	
		昨年		昨年
コミュニケーション能力	55.7%	53.3%	22.9%	21.0%
自主的思考力	18.6%	20.1%	29.8%	30.1%
自主的行動力	27.3%	29.8%	31.8%	31.0%
基礎知識	12.5%	13.2%	24.1%	23.0%
基礎学力	21.5%	22.4%	22.7%	20.5%
情報収集力	38.9%	36.0%	9.6%	10.1%
情報整理・分析力	6.4%	7.7%	20.7%	21.4%
情報応用力	2.1%	2.1%	21.6%	21.2%
プレゼンテーション力	14.5%	12.4%	15.6%	18.3%

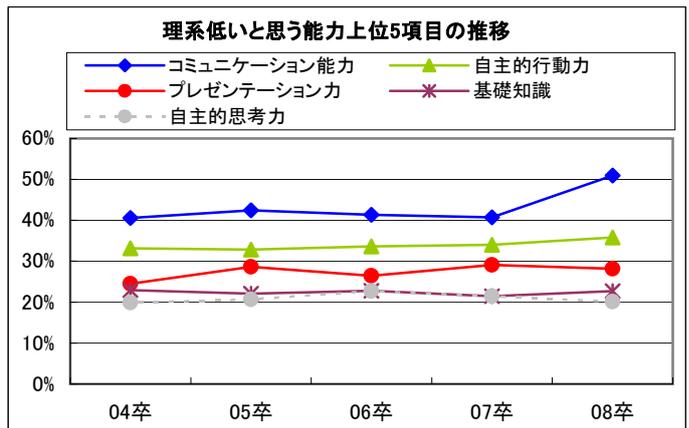
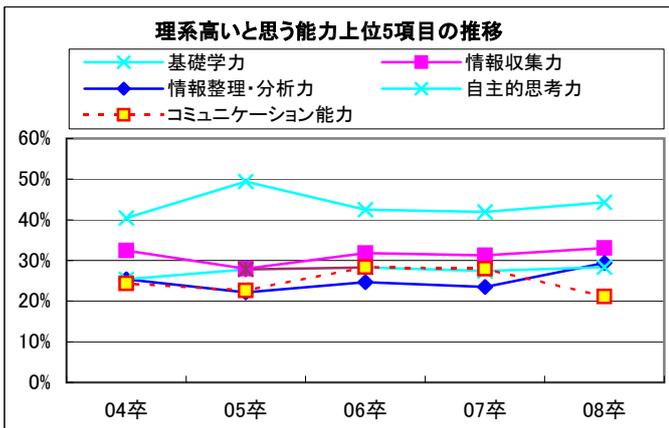
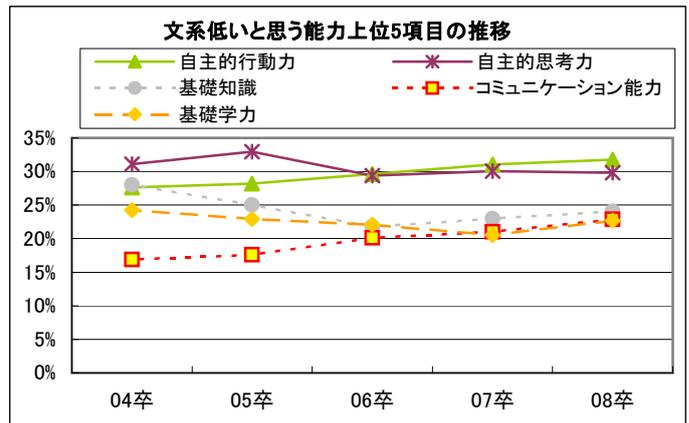
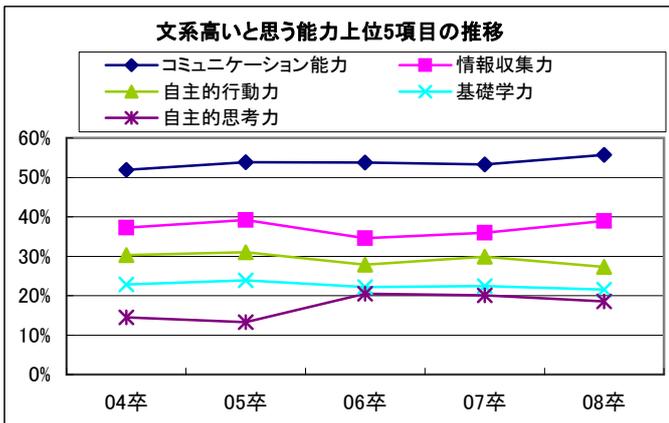
【表1】

【理系学生の印象(全体)】

(上位2つを選択)

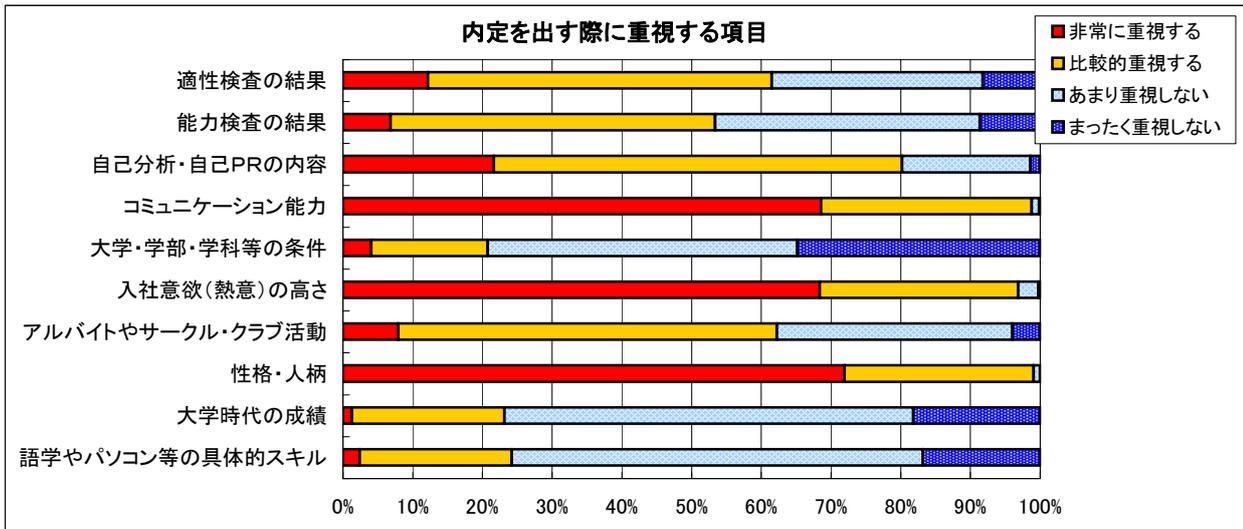
	高いと思う能力		低いと思う能力	
		昨年		昨年
コミュニケーション能力	21.2%	28.0%	51.0%	40.7%
自主的思考力	28.4%	27.4%	20.1%	21.5%
自主的行動力	19.1%	20.2%	35.9%	34.0%
基礎知識	8.5%	11.2%	22.7%	21.5%
基礎学力	44.3%	41.9%	11.0%	12.9%
情報収集力	33.1%	31.2%	8.0%	9.3%
情報整理・分析力	29.4%	23.5%	7.9%	11.7%
情報応用力	6.6%	5.4%	13.1%	15.2%
プレゼンテーション力	7.5%	8.0%	28.2%	29.1%

【表2】



内定を出す際に重視する項目(1)

【全体】 (MA)	非常に重視する		比較的重視する		あまり重視しない		まったく重視しない	
		昨年		昨年		昨年		昨年
適性検査の結果	12.2%	12.1%	49.3%	52.3%	30.3%	28.2%	8.2%	7.4%
能力検査の結果	6.8%	8.4%	46.6%	50.2%	38.0%	33.2%	8.6%	8.2%
自己分析・自己PRの内容	21.6%	22.0%	58.5%	60.9%	18.5%	16.6%	1.4%	0.6%
コミュニケーション能力	68.6%	69.6%	30.2%	28.6%	1.1%	1.7%	0.1%	0.2%
大学・学部・学科等の条件	4.1%	4.0%	16.7%	17.3%	44.4%	45.5%	34.8%	33.2%
入社意欲(熱意)の高さ	68.4%	67.2%	28.5%	29.7%	2.9%	2.8%	0.2%	0.3%
アルバイトやサークル・クラブ活動	8.0%	7.8%	54.3%	50.9%	33.8%	38.4%	4.0%	2.9%
性格・人柄	72.0%	73.5%	27.2%	26.1%	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%
大学時代の成績	1.3%	1.3%	21.9%	26.2%	58.6%	57.6%	18.2%	14.9%
語学やパソコン等の具体的スキル	2.4%	2.1%	21.8%	27.0%	59.0%	58.8%	16.8%	12.0%



【上場】 (MA)	非常に重視する		比較的重視する		あまり重視しない		まったく重視しない	
		昨年		昨年		昨年		昨年
適性検査の結果	9.2%	9.5%	50.4%	53.3%	31.7%	31.7%	8.7%	5.6%
能力検査の結果	5.6%	5.8%	50.0%	54.6%	35.1%	34.1%	9.3%	5.5%
自己分析・自己PRの内容	24.4%	21.7%	62.1%	63.1%	13.2%	14.9%	0.3%	0.3%
コミュニケーション能力	70.8%	73.0%	28.6%	25.8%	0.3%	1.2%	0.3%	0.0%
大学・学部・学科等の条件	5.3%	2.9%	23.6%	21.6%	43.6%	46.1%	27.5%	29.4%
入社意欲(熱意)の高さ	72.1%	68.1%	23.0%	27.6%	4.9%	4.0%	0.0%	0.3%
アルバイトやサークル・クラブ活動	7.8%	7.6%	55.3%	53.5%	33.8%	37.3%	3.1%	1.6%
性格・人柄	74.5%	72.7%	25.3%	27.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%
大学時代の成績	1.9%	1.6%	25.1%	27.9%	57.2%	55.9%	15.8%	14.6%
語学やパソコン等の具体的スキル	1.1%	1.9%	21.8%	26.8%	61.2%	62.4%	15.9%	8.9%

【未上場】 (MA)	非常に重視する		比較的重視する		あまり重視しない		まったく重視しない	
		昨年		昨年		昨年		昨年
適性検査の結果	13.2%	13.0%	48.9%	51.9%	29.8%	27.0%	8.1%	8.1%
能力検査の結果	7.2%	9.3%	45.4%	48.7%	38.9%	32.9%	8.4%	9.2%
自己分析・自己PRの内容	20.7%	22.1%	57.3%	60.1%	20.3%	17.2%	1.8%	0.7%
コミュニケーション能力	67.8%	68.4%	30.8%	29.6%	1.3%	1.8%	0.1%	0.2%
大学・学部・学科等の条件	3.7%	4.3%	14.3%	15.8%	44.7%	45.3%	37.4%	34.5%
入社意欲(熱意)の高さ	67.1%	66.9%	30.3%	30.4%	2.3%	2.4%	0.3%	0.3%
アルバイトやサークル・クラブ活動	8.0%	7.9%	54.0%	50.1%	33.8%	38.8%	4.3%	3.3%
性格・人柄	71.1%	73.7%	27.8%	25.8%	1.1%	0.4%	0.0%	0.0%
大学時代の成績	1.1%	1.2%	20.8%	25.6%	59.1%	58.1%	19.0%	15.1%
語学やパソコン等の具体的スキル	2.8%	2.2%	21.8%	27.1%	58.3%	57.6%	17.1%	13.1%

内定を出す際に重視する項目(2)

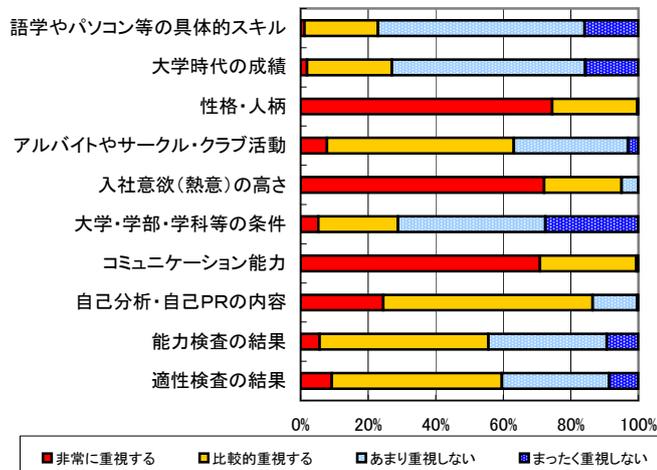
【製造業】

	非常に重視する		比較的重視する		あまり重視しない		まったく重視しない	
		昨年		昨年		昨年		昨年
(MA)								
適性検査の結果	9.3%	12.5%	50.2%	53.2%	31.8%	24.8%	8.6%	9.5%
能力検査の結果	6.0%	9.5%	46.4%	51.1%	40.4%	30.3%	7.2%	9.1%
自己分析・自己PRの内容	24.6%	22.1%	56.8%	62.4%	17.5%	15.5%	1.1%	0.0%
コミュニケーション能力	61.3%	64.8%	37.1%	31.8%	1.5%	3.1%	0.2%	0.3%
大学・学部・学科等の条件	8.2%	8.0%	29.2%	29.8%	46.7%	45.4%	16.0%	16.8%
入社意欲(熱意)の高さ	71.0%	70.8%	26.1%	25.3%	2.9%	3.9%	0.0%	0.0%
アルバイトやサークル・クラブ活動	7.2%	8.3%	50.4%	51.6%	38.9%	37.5%	3.5%	2.7%
性格・人柄	71.8%	73.2%	27.1%	26.2%	1.0%	0.6%	0.0%	0.0%
大学時代の成績	2.4%	2.6%	28.3%	34.9%	57.4%	54.1%	12.0%	8.4%
語学やパソコン等の具体的スキル	2.4%	2.9%	27.7%	31.8%	59.0%	56.8%	10.9%	8.5%

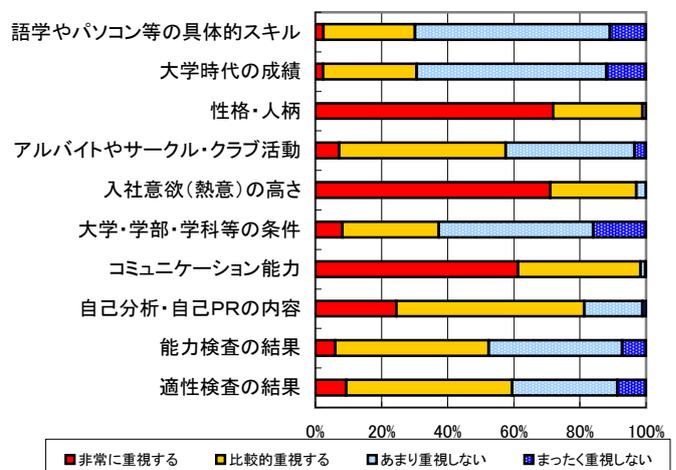
【非製造業】

	非常に重視する		比較的重視する		あまり重視しない		まったく重視しない	
		昨年		昨年		昨年		昨年
(MA)								
適性検査の結果	13.6%	12.0%	48.9%	51.9%	29.5%	29.5%	8.0%	6.6%
能力検査の結果	7.2%	7.9%	46.7%	49.9%	36.7%	34.4%	9.4%	7.8%
自己分析・自己PRの内容	20.2%	21.9%	59.4%	60.3%	18.9%	17.0%	1.5%	0.8%
コミュニケーション能力	72.2%	71.4%	26.9%	27.4%	0.8%	1.1%	0.1%	0.1%
大学・学部・学科等の条件	2.0%	2.4%	10.5%	12.4%	43.3%	45.6%	44.2%	39.6%
入社意欲(熱意)の高さ	67.1%	65.8%	29.7%	31.4%	2.9%	2.3%	0.3%	0.4%
アルバイトやサークル・クラブ活動	8.4%	7.6%	56.2%	50.7%	31.3%	38.7%	4.2%	3.0%
性格・人柄	72.0%	73.6%	27.2%	26.1%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%
大学時代の成績	0.8%	0.8%	18.7%	22.9%	59.3%	58.9%	21.3%	17.5%
語学やパソコン等の具体的スキル	2.4%	1.8%	18.9%	25.2%	59.0%	59.6%	19.7%	13.4%

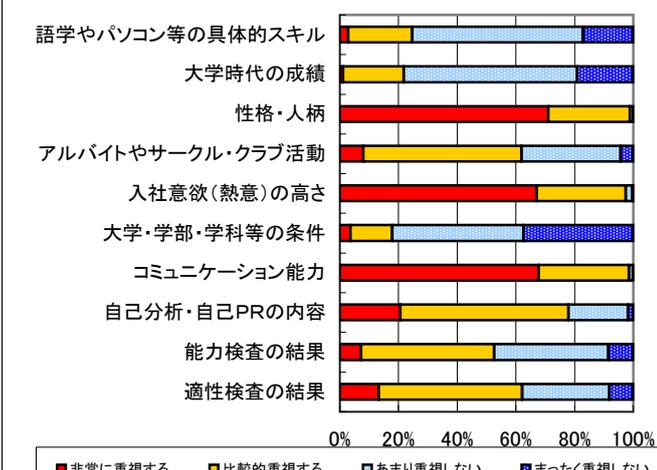
重視する項目【上場】



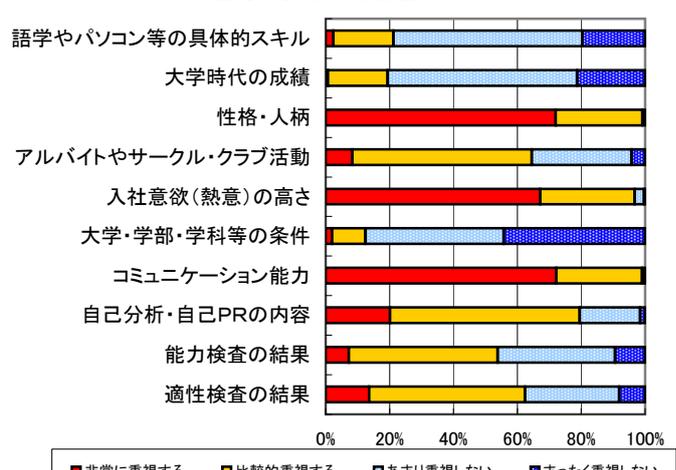
重視する項目【製造業】



重視する項目【未上場】



重視する項目【非製造業】



採用活動進捗状況と今後の活動予定

■早めの店じまい、「採用終了」企業が増加

4大理系で「採用終了」企業が昨年の42.9%から47.2%と4.3ポイント増加、4大文系では2.5ポイント増加している(07卒48.4%→08卒50.9%)。グループ別に比較してみると、4大理系区分で上場グループは昨年より6.8ポイント増加しているのに対し、未上場区分は3.9ポイント増と、上場企業の方が充足率が低くなっている(※P3参照)にもかかわらず、採用終了の割合は高いという結果となっている。【表1~4】

予定数が充足しなかった場合の手段としては各カテゴリで「中途・派遣での補充は特に考えない」という企業が増加している。早めに活動を終了する企業が増えているようだ。【次ページ表1~4】

【理系(院・学卒不問):回答社] 935社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
採用終了・ほぼ終了	48.3%	46.2%	60.3%	56.9%	43.1%	41.2%	53.5%	51.7%	45.4%	43.3%
採用継続	43.0%	43.7%	33.1%	32.9%	47.4%	48.7%	38.9%	37.7%	45.4%	46.8%
充足していないが採用終了	8.7%	10.1%	6.6%	10.2%	9.6%	10.1%	7.6%	10.6%	9.3%	9.9%

【表1】

【文系(院・学卒不問):回答社] 905社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
採用終了・ほぼ終了	51.3%	48.7%	61.7%	59.9%	46.9%	43.5%	58.7%	56.1%	47.8%	45.6%
採用継続	41.2%	41.9%	31.2%	31.7%	45.4%	46.6%	34.6%	34.5%	44.3%	45.0%
充足していないが採用終了	7.5%	9.4%	7.1%	8.4%	7.7%	9.9%	6.6%	9.4%	7.9%	9.5%

【表2】

【4大理系:回答社] 678社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
採用終了・ほぼ終了	47.2%	42.9%	58.7%	51.9%	43.9%	40.0%	50.2%	46.1%	45.6%	41.9%
採用継続	41.5%	47.5%	32.0%	42.2%	44.1%	49.3%	39.6%	43.8%	42.4%	48.7%
充足していないが採用終了	11.4%	9.6%	9.3%	5.9%	11.9%	10.8%	10.2%	10.2%	12.0%	9.4%

【表3】

【4大文系:回答社] 798社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
採用終了・ほぼ終了	50.9%	48.4%	59.1%	57.0%	48.6%	45.7%	54.9%	51.8%	49.2%	47.4%
採用継続	39.6%	44.4%	31.3%	37.3%	42.0%	46.7%	36.9%	41.7%	40.7%	45.2%
充足していないが採用終了	9.5%	7.2%	9.7%	5.7%	9.5%	7.7%	8.2%	6.5%	10.1%	7.4%

【表4】

■今後、採用活動をいつまで継続しますか？

【上の設問で「採用継続」を選択した企業のみ、有効回答】

【理系院生:回答社] 161社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
8-9月末まで	18.0%	22.6%	19.4%	33.3%	17.7%	19.6%	17.0%	37.0%	18.4%	19.1%
10-11月末まで	23.0%	19.7%	19.4%	20.0%	23.9%	19.6%	29.8%	22.2%	20.2%	19.1%
年内一杯	28.6%	24.1%	32.3%	30.0%	27.7%	22.4%	23.4%	22.2%	30.7%	24.6%
1-3月末まで	30.4%	33.6%	29.0%	16.7%	30.8%	38.3%	29.8%	18.5%	30.7%	37.3%

【表5】

【文系院生:回答社] 143社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
8-9月末まで	18.9%	19.6%	8.3%	30.4%	21.0%	16.9%	17.9%	42.9%	19.1%	16.3%
10-11月末まで	23.1%	17.9%	29.2%	21.7%	21.9%	16.9%	32.1%	35.7%	20.9%	15.3%
年内一杯	28.0%	25.0%	29.2%	30.4%	27.7%	23.6%	17.9%	7.1%	30.4%	27.6%
1-3月末まで	30.1%	37.5%	33.3%	17.4%	29.4%	42.7%	32.1%	14.3%	29.6%	40.8%

【表6】

【4大理系:回答社] 272社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
8-9月末まで	21.7%	30.2%	26.1%	33.3%	20.8%	29.4%	17.8%	36.5%	23.6%	28.6%
10-11月末まで	24.6%	23.4%	26.1%	20.4%	24.3%	24.2%	27.8%	23.1%	23.1%	23.5%
年内一杯	29.8%	23.8%	30.4%	33.3%	29.7%	21.1%	31.1%	26.9%	29.1%	23.0%
1-3月末まで	23.9%	22.6%	17.4%	13.0%	25.2%	25.3%	23.3%	13.5%	24.2%	25.0%

【表7】

【4大文系:回答社] 308社	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
8-9月末まで	25.3%	31.7%	30.2%	26.8%	24.3%	32.9%	22.9%	39.6%	26.2%	29.9%
10-11月末まで	26.6%	26.1%	26.4%	28.6%	26.7%	25.5%	32.5%	30.2%	24.4%	25.2%
年内一杯	26.0%	19.2%	24.5%	26.8%	26.3%	17.3%	24.1%	15.1%	26.7%	20.1%
1-3月末まで	22.1%	23.0%	18.9%	17.9%	22.8%	24.2%	20.5%	15.1%	22.7%	24.8%

【表8】

■新卒採用で予定数が充足しなかった場合、どのように対応しますか？

【前ページの設問(採用進捗状況)で「採用継続中」を選択した企業のみ回答】

【大学院(理系):回答社】 (MA)	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
中途などの即戦力で補充	51.3%	57.6%	41.9%	69.0%	53.5%	54.4%	47.8%	48.0%	52.6%	59.8%
新卒派遣で補充	0.6%	1.5%	0.0%	3.5%	0.8%	1.0%	2.2%	4.0%	0.0%	0.9%
派遣社員で補充	1.9%	1.5%	0.0%	3.5%	2.3%	1.0%	6.5%	0.0%	0.0%	1.9%
中途・派遣での補充は特に考えない	35.6%	22.7%	48.4%	6.9%	32.6%	27.2%	37.0%	28.0%	35.1%	21.5%
次年度の新卒募集を増やして対応	21.9%	24.2%	29.0%	24.1%	20.2%	24.3%	26.1%	28.0%	20.2%	23.4%

【表1】

【大学院(文系):回答社】 (MA)	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
中途などの即戦力で補充	48.6%	58.9%	34.8%	77.3%	51.3%	54.1%	48.2%	50.0%	48.7%	60.0%
新卒派遣で補充	1.5%	0.9%	4.4%	0.0%	0.9%	1.2%	3.7%	0.0%	0.9%	1.1%
派遣社員で補充	1.5%	1.9%	0.0%	4.6%	1.7%	1.2%	7.4%	0.0%	0.0%	2.1%
中途・派遣での補充は特に考えない	38.4%	25.2%	47.8%	9.1%	36.5%	29.4%	44.4%	33.3%	36.9%	24.2%
次年度の新卒募集を増やして対応	21.7%	22.4%	34.8%	18.2%	19.1%	23.5%	25.9%	33.3%	20.7%	21.1%

【表2】

【4大理系:回答社】 (MA)	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
中途などの即戦力で補充	46.3%	56.4%	40.4%	64.2%	47.5%	54.3%	44.4%	55.1%	47.2%	56.8%
新卒派遣で補充	1.1%	3.7%	2.1%	5.7%	0.9%	3.2%	1.1%	2.0%	1.1%	4.2%
派遣社員で補充	2.2%	1.7%	2.1%	3.8%	2.3%	1.1%	4.4%	0.0%	1.1%	2.1%
中途・派遣での補充は特に考えない	33.6%	24.5%	42.6%	17.0%	31.7%	26.6%	32.2%	24.5%	34.3%	24.5%
次年度の新卒募集を増やして対応	28.4%	26.1%	29.8%	26.4%	28.1%	26.1%	32.2%	32.7%	26.4%	24.5%

【表3】

【4大文系:回答社】 (MA)	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
中途などの即戦力で補充	44.7%	55.8%	36.5%	65.5%	46.4%	53.5%	34.2%	51.0%	48.6%	56.9%
新卒派遣で補充	2.3%	3.2%	7.7%	5.5%	1.2%	2.6%	1.2%	3.9%	2.7%	3.0%
派遣社員で補充	2.7%	2.1%	1.9%	3.6%	2.8%	1.8%	4.9%	0.0%	1.8%	2.6%
中途・派遣での補充は特に考えない	34.1%	22.3%	40.4%	16.4%	32.8%	23.7%	37.8%	27.5%	32.7%	21.1%
次年度の新卒募集を増やして対応	31.1%	29.0%	30.8%	23.6%	31.2%	30.3%	41.5%	31.4%	27.3%	28.5%

【表4】

■継続して採用する場合:採用の「量」と「質」に対する方針

【全体】	徹底して質を重視		量よりは質を重視		質よりは量を重視		徹底して量を重視		特定のスキルを重視		特定の学校を重視	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
大学院(理系)	22.0%	32.6%	56.6%	51.9%	12.0%	9.6%	3.8%	2.2%	4.4%	3.7%	1.3%	0.0%
大学院(文系)	19.7%	29.1%	65.0%	53.6%	11.0%	12.7%	2.9%	2.7%	1.5%	1.8%	0.0%	0.0%
4大理系	20.0%	25.4%	57.4%	57.4%	15.6%	10.7%	3.7%	2.9%	2.6%	3.7%	0.7%	0.0%
4大文系	17.8%	23.3%	64.5%	57.5%	13.2%	14.3%	2.6%	3.1%	1.0%	1.7%	1.0%	0.0%

【表5】

【上場】	徹底して質を重視		量よりは質を重視		質よりは量を重視		徹底して量を重視		特定のスキルを重視		特定の学校を重視	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
大学院(理系)	16.7%	30.0%	46.7%	60.0%	20.0%	3.3%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	0.0%
大学院(文系)	27.3%	21.7%	54.6%	69.6%	13.6%	4.4%	4.6%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4大理系	17.8%	26.4%	51.1%	60.4%	15.6%	11.3%	8.9%	1.9%	4.4%	0.0%	2.2%	0.0%
4大文系	20.8%	21.1%	60.4%	63.2%	11.3%	12.3%	5.7%	3.5%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%

【表6】

【未上場】	徹底して質を重視		量よりは質を重視		質よりは量を重視		徹底して量を重視		特定のスキルを重視		特定の学校を重視	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
大学院(理系)	23.3%	33.3%	58.9%	49.5%	10.1%	11.4%	3.1%	1.9%	4.7%	3.8%	0.0%	0.0%
大学院(文系)	18.3%	31.0%	67.0%	49.4%	10.4%	14.9%	2.6%	2.3%	1.7%	2.3%	0.0%	0.0%
4大理系	20.4%	25.1%	58.7%	56.5%	15.6%	10.5%	2.7%	3.1%	2.2%	4.7%	0.4%	0.9%
4大文系	17.1%	23.9%	65.3%	56.1%	13.6%	14.8%	2.0%	3.0%	1.2%	2.2%	0.8%	0.0%

【表7】

【製造業】	徹底して質を重視		量よりは質を重視		質よりは量を重視		徹底して量を重視		特定のスキルを重視		特定の学校を重視	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
大学院(理系)	35.6%	40.7%	44.4%	44.4%	11.1%	7.4%	4.4%	0.0%	2.2%	7.4%	2.2%	0.0%
大学院(文系)	29.6%	28.6%	63.0%	57.1%	3.7%	14.3%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4大理系	22.5%	23.1%	53.9%	61.5%	15.7%	9.6%	4.5%	0.0%	2.3%	5.8%	1.1%	0.0%
4大文系	24.7%	21.8%	58.0%	56.4%	12.4%	16.4%	1.2%	3.6%	1.2%	1.8%	2.5%	0.0%

【表8】

【非製造業】	徹底して質を重視		量よりは質を重視		質よりは量を重視		徹底して量を重視		特定のスキルを重視		特定の学校を重視	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
大学院(理系)	16.7%	30.6%	61.4%	53.7%	12.3%	10.2%	3.5%	2.8%	5.3%	2.8%	0.9%	0.0%
大学院(文系)	17.3%	29.2%	65.5%	53.1%	12.7%	12.5%	2.7%	3.1%	1.8%	2.1%	0.0%	0.0%
4大理系	18.8%	26.0%	59.1%	56.3%	15.5%	10.9%	3.3%	3.7%	2.8%	3.1%	0.6%	0.0%
4大文系	15.3%	23.7%	66.8%	57.8%	13.5%	13.8%	3.1%	3.0%	0.9%	1.7%	0.5%	0.0%

【表9】

採用費

■採用費の平均総額は821.1万円

前年増加した採用費の平均総額は、今期821.08万円と減少し、一昨年並みとなった。
各グループ別に見ると、充足率・満足度の低下している「上場」や「製造業」グループでは予算が減少している結果となっている。一方「未上場」や「非製造業」グループでは増加しており、対症的な状況となった。【表1】
内定後にかかる金額を聞いたところ、平均で241万円という結果となった。平均総額全体に対して約3割を占めることになる。また、上場企業より、未上場企業の方が平均金額が高いという結果になった(上場:210万、未上場248万)。内定辞退の増加に悩みを持つ企業が昨今増えており、内定者フォローに力を入れていることがこの結果からも分かる。【表3】

- 採用費・・・広告費の他、入社案内やホームページ・ダイレクトメールなどのツール作成費、DM発送費、セミナー運営費アウトソーシング費(データ処理・電話オペレーターなど)、資料発送費など、「採用経費」に含まれる費用総額
- 広告費・・・就職情報誌や就職情報サイト、新聞など、一般に公開される採用情報を掲載・出稿するための費用総額

【採用広告費平均総額】

<採用費平均総額の推移>

(単位:万円)

	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07
全体	873.3	908.6	978.6	843.9	1,060.7	1,008.2	890.4	920.4	720.8	805.1	962.3	821.08
上場	1,513.3	1,760.7	1,901.8	1,641.7	1,589.2	1,598.4	1,690.0	1,430.9	1,213.4	1,487.8	2,191.7	1592.24
未上場	597.0	682.2	700.0	601.1	834.3	701.9	567.7	675.5	558.7	582.6	596.7	633.48
製造業	854.8	983.5	946.5	834.7	1,054.3	995.7	1,002.7	831.0	785.9	751.0	1,010.6	768.27
非製造業	887.2	865.7	997.3	848.4	1,064.5	1,015.8	837.6	964.4	691.0	831.4	945.1	848.49

【表1】

<採用費中の広告費平均総額の推移>

(単位:万円)

	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07
全体	456.0	724.6	551.0	489.9	487.4	404.5	375.6	491.6	460.44
上場	758.7	1,161.1	807.3	754.8	651.8	645.4	534.5	983.9	838.41
未上場	353.4	536.5	403.6	365.8	398.4	313.5	319.7	339.2	363.47
製造業	421.1	585.3	546.3	533.1	457.3	457.5	369.4	477.9	365.85
非製造業	476.1	804.6	553.9	468.2	502.3	378.0	378.8	496.3	508.93

【表2】

<採用費中の内定後にかかる平均総額>

※2007年度からのデータ

	'07
全体	240.86
上場	210.11
未上場	248.42
製造業	73.09
非製造業	322.21

(単位:万円)

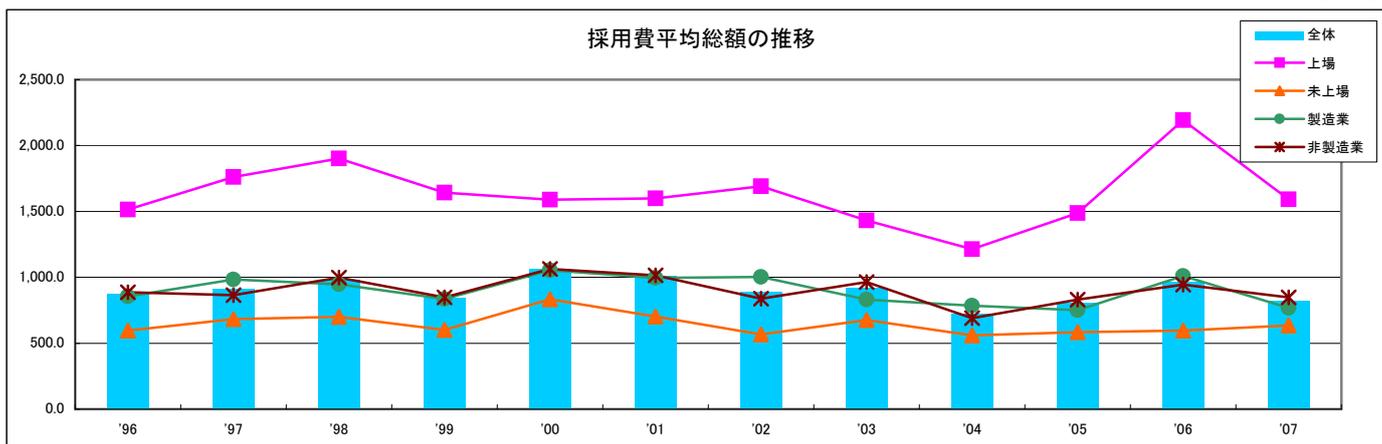
【表3】

【採用費平均総額】

(単位:万円)

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
採用費平均総額	821.08	962.25	1592.24	2191.7	633.48	596.69	768.27	1010.6	848.49	945.14
採用費中の広告費総額	460.44	491.61	838.41	983.92	363.47	339.16	365.85	477.87	508.93	496.33
採用費中の内定後にかかる平均総額	240.86		210.11		248.42		73.09		322.21	

【表4】



セミナー・選考及び内々定開始時期

■説明会開始「2月」、選考開始「3月」ピークは変わらずも前倒し傾向に

説明会の開始時期については2月をピークに大きな山を形成している。次いで選考開始時期においては2月～4月の間で集中しており、その中でも3月がピークとなっている。
 全ての項目でピークより1～2ヶ月前が対前年で割合を伸ばしており、全体的にスケジュールを前倒ししながら短期集中で選考を進めていたようだ。【表1～3】

■最初に説明会を開始した時期

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
2006年6月	0.5%		0.3%		0.6%		0.6%		0.4%	
2006年7月	0.1%		0.3%		0.0%		0.0%		0.1%	
2006年8月	0.1%		0.3%		0.0%		0.0%		0.1%	
2006年9月	0.2%	0.2%	0.8%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.3%	0.2%
2006年10月	1.6%	1.3%	3.8%	3.4%	0.8%	0.5%	2.1%	1.9%	1.4%	1.0%
2006年11月	2.8%	2.4%	3.2%	1.9%	2.6%	2.6%	3.8%	1.7%	2.3%	2.7%
2006年12月	8.5%	4.8%	10.5%	7.4%	7.8%	3.9%	7.1%	3.6%	9.1%	5.3%
2007年1月	14.3%	10.9%	14.2%	9.9%	14.3%	11.2%	14.7%	10.5%	14.1%	11.0%
2007年2月	44.0%	43.4%	47.2%	49.9%	42.8%	41.1%	44.7%	42.8%	43.6%	43.6%
2007年3月	18.3%	21.8%	15.3%	22.0%	19.4%	21.8%	18.5%	25.7%	18.2%	20.3%
2007年4月	6.4%	8.1%	2.7%	2.5%	7.7%	10.0%	5.5%	6.6%	6.8%	8.7%
2007年5月	2.8%	5.0%	1.3%	2.2%	3.3%	6.0%	2.5%	5.5%	2.9%	4.8%
2007年6月	0.5%	2.0%	0.3%	0.3%	0.6%	2.6%	0.6%	1.4%	0.4%	2.3%
2007年7月	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
2007年8月	0.1%	0.1%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%

【表1】

■最初に選考を開始した時期

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
2006年6月	0.5%		0.3%		0.6%		0.4%		0.5%	
2006年7月	0.3%		0.0%		0.4%		0.4%		0.2%	
2006年8月	0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
2006年9月	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
2006年10月	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
2006年11月	0.4%	0.3%	0.5%	0.3%	0.4%	0.3%	0.6%	0.6%	0.3%	0.2%
2006年12月	1.0%	1.1%	1.6%	1.2%	0.8%	1.1%	1.3%	1.4%	0.9%	1.0%
2007年1月	6.2%	3.1%	6.7%	3.4%	6.1%	3.0%	7.1%	3.6%	5.8%	2.9%
2007年2月	24.5%	21.8%	28.3%	25.9%	23.1%	20.3%	22.6%	16.2%	25.4%	24.0%
2007年3月	30.5%	29.2%	26.9%	25.9%	31.7%	30.3%	31.6%	29.8%	30.0%	28.9%
2007年4月	27.0%	29.6%	31.7%	39.1%	25.3%	26.2%	27.8%	34.0%	26.5%	27.8%
2007年5月	6.6%	9.9%	3.2%	2.5%	7.8%	12.5%	5.9%	10.3%	6.9%	9.7%
2007年6月	2.3%	3.8%	0.5%	0.9%	2.9%	4.7%	1.7%	2.2%	2.6%	4.4%
2007年7月	0.6%	1.0%	0.3%	0.3%	0.8%	1.2%	0.6%	1.4%	0.6%	0.8%
2007年8月	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%

【表2】

■最初に内々定を出した時期

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
2006年6月	0.4%		0.3%		0.5%		0.4%		0.4%	
2006年7月	0.8%		0.5%		0.9%		0.8%		0.7%	
2006年8月	0.2%		0.0%		0.3%		0.2%		0.2%	
2006年9月	0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
2006年10月	0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
2006年11月	0.1%	0.5%	0.0%	1.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.6%	0.1%	0.5%
2006年12月	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%		0.0%	0.1%	0.0%
2007年1月	0.6%	0.6%	0.8%	0.6%	0.6%	0.6%	1.1%	1.1%	0.4%	0.3%
2007年2月	3.1%	2.3%	3.0%	1.9%	3.2%	2.5%	3.4%	2.5%	3.0%	2.3%
2007年3月	16.9%	14.0%	18.8%	15.7%	16.2%	13.4%	13.8%	10.6%	18.4%	15.4%
2007年4月	41.7%	38.1%	54.2%	50.3%	37.4%	33.8%	44.4%	40.3%	40.4%	37.2%
2007年5月	23.8%	26.0%	17.4%	22.8%	26.1%	27.1%	26.2%	28.9%	22.7%	24.8%
2007年6月	9.0%	12.9%	4.3%	6.5%	10.6%	15.2%	7.5%	11.8%	9.7%	13.4%
2007年7月	2.6%	5.1%	0.5%	0.9%	3.3%	6.6%	1.5%	3.9%	3.1%	5.6%
2007年8月	0.6%	0.2%	0.3%	0.0%	0.8%	0.3%	0.6%	0.0%	0.6%	0.3%
2007年9月		0.2%		0.0%		0.3%		0.3%		0.2%

【表3】

内定者フォロー

■内定者フォローは「定期的な懇親会」中心、接触回数は増加傾向

実施している内定者フォローは「定期的な懇親会を開催」が昨年から割合を増やしつつ、最も多い結果となった(07卒60.1%→08卒65.8%)。

また、内定者との接触回数は、昨年「入社までに1~2回程度」(38.9%)が最も多かったが、今期は「2ヶ月に1回程度」(27.0%)が最も多く、次いで「毎月1回程度」(26.3%)となり、それぞれ昨年よりその割合を増やしている。内定者フォローの内容もさることながら、今期は回数を増やしてより密なフォローをしようとする企業が増えたようだ【表1~2】

■今年度実施している内定者フォロー

(MA)	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
定期的な懇親会を開催	65.8%	60.1%	67.9%	58.1%	65.0%	60.8%	59.0%	52.3%	69.1%	63.3%
人事より定期的に連絡【電話】	26.8%	21.5%	25.8%	18.8%	27.1%	22.4%	22.3%	17.3%	29.0%	23.1%
人事より定期的に連絡【メール】	54.4%	52.4%	51.4%	52.2%	55.5%	52.4%	52.0%	53.4%	55.6%	51.9%
OB・OGを活用してフォロー	7.2%	7.1%	12.1%	9.4%	5.4%	6.2%	6.8%	6.5%	7.4%	7.3%
内定者向けのweb掲示板を用意	20.1%	19.2%	33.0%	33.4%	15.6%	14.2%	20.1%	21.9%	20.1%	18.1%
グループワークなどの課題を設定	10.0%	10.1%	11.5%	13.8%	9.4%	8.9%	6.1%	8.8%	11.9%	10.7%
通信教育を受講させる	24.2%	22.9%	33.0%	29.7%	21.1%	20.5%	31.2%	26.7%	20.8%	21.3%
専門学校等に通わせる	0.8%	0.3%	0.8%	0.6%	0.8%	0.2%	0.4%	0.0%	1.0%	0.5%
e-learning	8.1%	6.7%	11.3%	11.3%	7.0%	5.1%	6.1%	6.3%	9.1%	6.9%
人事より定期的に資料送付	45.6%	42.0%	52.2%	52.2%	43.3%	38.4%	49.8%	44.6%	43.5%	40.9%
その他	12.1%	12.2%	9.9%	8.4%	12.8%	13.5%	10.0%	9.1%	13.1%	13.4%

【表1】

■内定者との接触の頻度

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
毎月2回以上	3.6%	1.4%	2.7%	0.9%	3.8%	1.5%	2.4%	0.6%	4.2%	1.7%
毎月1回程度	26.3%	12.7%	24.3%	10.9%	27.0%	13.3%	20.1%	7.7%	29.4%	14.6%
2ヶ月に1回程度	27.0%	24.0%	25.7%	24.0%	27.5%	24.0%	20.9%	20.7%	30.0%	25.3%
3ヶ月に1回程度	16.8%	21.4%	17.5%	21.2%	16.6%	21.4%	18.8%	19.6%	15.9%	22.1%
入社までに1~2回程度	25.2%	38.9%	28.7%	42.7%	24.0%	37.6%	35.9%	48.9%	19.9%	35.0%
全く予定していない(会わない)	1.1%	1.7%	1.1%	0.3%	1.1%	2.2%	1.9%	2.6%	0.6%	1.4%

【表2】

【参考】: 学生側から見た内定者フォロー 【弊社モニターアンケートより】

【今後どのような内定者フォローを受けたいか? : 6月モニターアンケート】

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年								
食事会	43.4%	41.3%	41.7%	42.8%	46.6%	35.3%	46.7%	43.7%	36.5%	41.2%
先輩社員との懇親会	46.4%	49.7%	39.1%	43.4%	50.3%	46.2%	50.0%	53.6%	43.5%	51.6%
旅行(宿泊無)	11.0%	7.4%	9.9%	11.2%	12.3%	6.4%	10.7%	6.1%	11.2%	7.2%
旅行(宿泊有)	21.2%	21.3%	25.8%	26.3%	23.9%	23.1%	20.0%	22.9%	16.5%	13.4%
勉強会	32.2%	29.9%	41.1%	32.9%	32.5%	28.2%	31.9%	29.0%	24.7%	30.4%
通信教育(郵送形式)	22.3%	21.0%	19.9%	19.1%	22.1%	18.0%	21.9%	20.8%	25.3%	25.3%
内定者専用Webサイトで情報交換	30.8%	30.9%	25.8%	28.3%	31.3%	23.1%	31.9%	30.4%	32.9%	40.2%
e-learning形式(Web上)の通信教育	20.4%	22.9%	18.5%	17.1%	21.5%	20.5%	19.6%	20.8%	22.4%	32.5%
その他	1.3%	2.1%	0.0%	0.7%	2.5%	2.6%	1.1%	2.1%	1.8%	3.1%
特になし	10.5%	11.6%	13.3%	14.5%	8.6%	14.1%	10.0%	9.9%	10.6%	9.8%

【表3】

【内定者の集まり(懇親会等)はどのくらいの頻度での開催が望ましいか? : 6月モニターアンケート】

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年								
毎月1回程度	15.8%	15.1%	23.5%	20.9%	15.9%	12.7%	15.9%	14.6%	8.6%	13.1%
2ヶ月に1回程度	29.2%	29.1%	30.3%	33.3%	31.9%	24.1%	27.6%	33.9%	28.4%	22.7%
3ヶ月に1回程度	37.0%	36.8%	28.3%	26.1%	35.7%	42.4%	37.4%	34.2%	45.7%	44.4%
出来るだけ多い方が良い	8.0%	9.3%	7.6%	11.8%	10.2%	13.3%	7.9%	7.1%	6.2%	7.6%
あまり集まりたくない	10.0%	9.7%	10.3%	7.8%	6.4%	7.6%	11.3%	10.2%	11.1%	12.1%

【表4】

採用活動における社員の積極活用

■人事以外の社員を活用している割合は74.4%

社内の人材活用について聞いてみたところ、74.4%の企業が何らかの形で社員の協力を得ていることがわかった。平均的な動員人数は23.1名と昨年の25.1名より減少しているが、各グループ別に見てみると未上場企業、非製造企業では増加している(未上場:07卒13.9名→08卒15.3名、非製造:07卒21.1名→08卒23.4名)。動員数は上場企業が突出して多いものの、その他のグループでも徐々に社内での協力体制が取れてきたことの現れではないかと推測される。

【表1~2】

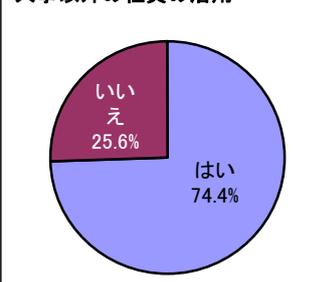
実際どのような業務を行っているのかに関しては「学内セミナーや就職イベントでの仕事紹介」(62.7%)に次いで「内々定フォロー」(52.0%)、「実質的な選考」(37.7%)と続く。学生も昨年以上に企業を選ぶ際に人事担当や社員の印象を重んじる傾向が高まってきていることから、全社的な協力体制と人選が今後の採用の成否を握っているといえるだろう。【表3】

■採用活動で人事以外の社員を活用しているか

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
はい	74.4%	74.6%	79.0%	79.0%	72.8%	72.8%	78.3%	78.3%	72.5%	72.5%
いいえ	25.6%	25.4%	21.0%	21.0%	27.2%	27.2%	21.8%	21.8%	27.5%	27.5%

【表1】

人事以外の社員の活用



【グラフ1】

■平均動員数

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
平均動員数	23.1	25.1	45.2	54.7	15.3	13.9	22.5	34.9	23.4	21.1
回答社数(n)	982	924	256	253	726	671	340	265	642	659

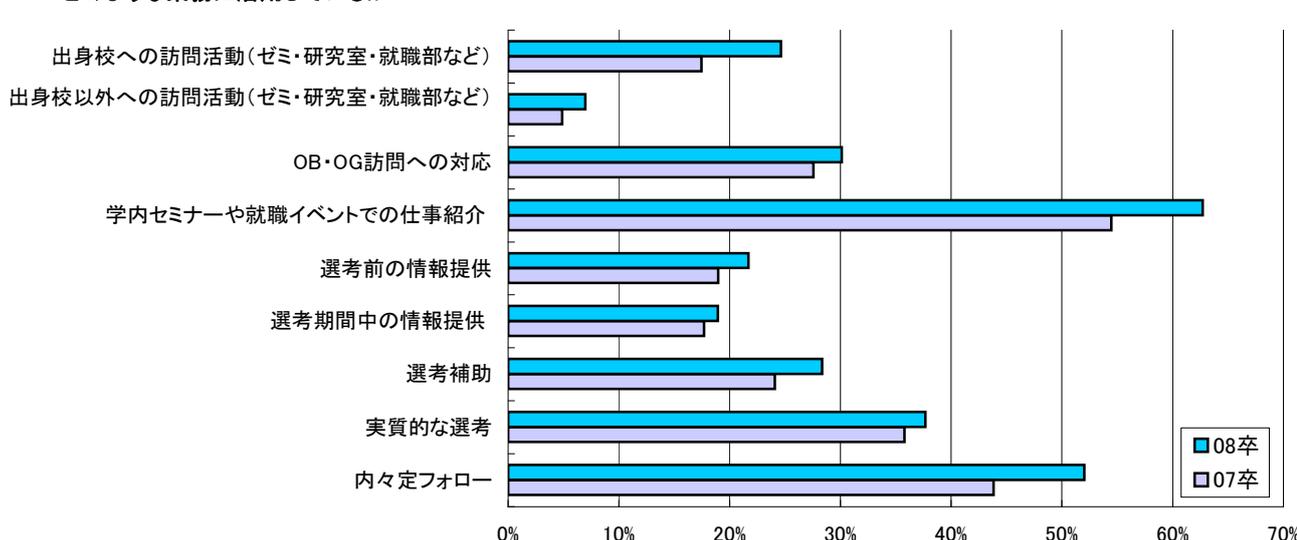
【表2】

■どのような業務に活用しているか

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
出身校への訪問活動(ゼミ・研究室・就職部など)	24.6%	17.5%	36.8%	30.2%	20.1%	12.8%	39.5%	31.3%	16.4%	11.9%
出身校以外への訪問活動(ゼミ・研究室・就職部など)	7.0%	4.9%	10.1%	8.1%	5.8%	3.7%	12.2%	6.4%	4.1%	4.3%
OB・OG訪問への対応	30.1%	27.6%	40.8%	34.3%	26.2%	25.1%	29.8%	26.0%	30.3%	28.2%
学内セミナーや就職イベントでの仕事紹介	62.7%	54.5%	69.3%	58.1%	60.2%	53.1%	67.7%	61.1%	60.0%	51.8%
選考前の情報提供	21.7%	19.0%	24.6%	19.8%	20.6%	18.7%	20.2%	18.9%	22.5%	19.0%
選考期間中の情報提供	18.9%	17.7%	23.5%	23.4%	17.3%	15.6%	16.9%	19.6%	20.1%	16.9%
選考補助	28.4%	24.1%	22.0%	14.1%	30.7%	27.7%	24.0%	21.1%	30.8%	25.3%
実質的な選考	37.7%	35.8%	36.8%	35.9%	38.0%	35.8%	35.1%	33.2%	39.1%	36.8%
内々定フォロー	52.0%	43.8%	56.7%	52.0%	50.3%	40.8%	45.6%	40.4%	55.6%	45.2%

【表3】

どのような業務に活用しているか



【グラフ2】

企業の選考内容

■選考は平均3.2回。1次では筆記試験、2次・最終と個人面接が定番。

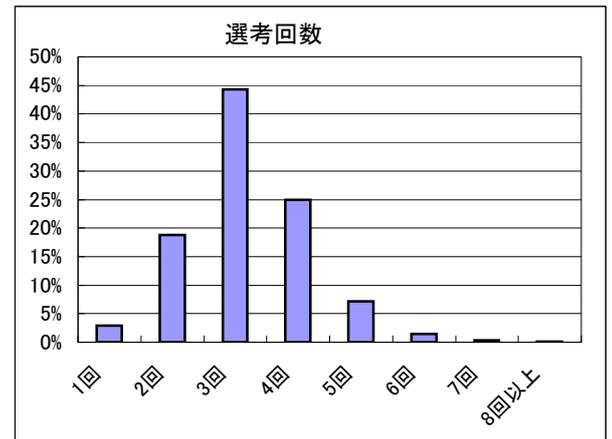
内々定を出すまでに一人あたり何回程度選考を行っているか聞いたところ、平均で3.2回という結果になった。グループ別に見てみると、上場企業の方が平均回数3.44回と、未上場企業(3.13回)より多かった。【表1】
 選考回数の最頻値が3回であることから、3回と回答した企業で、1次、2次、最終とどのような選考を行っているか、個人面接では面接官と学生の割合はどれくらいかを集計してみた。1次では筆記試験を行い、2次・最終と個人面接を行うところが多いようだ。個人面接は面接官2名に対して学生1名の割合が平均的だった。次ページでは選考回数3回の次に多かった4回の回答をベースにした集計結果を載せている。

■内々定を出すまでに選考は1人あたり何回行ったか

回答社数: 1395社

	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
選考回数の平均	3.20	3.44	3.13	3.01	3.30
1回	2.9%	1.4%	3.5%	2.8%	3.0%
2回	18.8%	10.9%	21.5%	25.0%	15.7%
3回	44.3%	43.9%	44.4%	45.2%	43.8%
4回	24.9%	33.0%	22.2%	21.7%	26.5%
5回	7.2%	8.7%	6.7%	4.4%	8.6%
6回	1.4%	2.0%	1.3%	0.7%	1.8%
7回	0.4%	0.3%	0.4%	0.0%	0.5%
8回以上	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%

【表1】



■選考回数3回の企業の選考方法（複数回答）

<1次選考>

回答社数: 609社 (MA)

	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	20.0%	22.9%	19.1%	24.9%	17.6%
集団面接	25.5%	26.8%	25.0%	24.4%	26.0%
グループディスカッション・ワーク	10.7%	12.4%	10.1%	8.8%	11.6%
エントリーシート	20.0%	20.3%	20.0%	24.4%	17.8%
web適性試験	4.6%	7.2%	3.7%	5.9%	4.0%
web一般常識・能力検査	1.2%	1.3%	1.1%	1.0%	1.2%
適性検査(筆記)	44.8%	42.5%	45.6%	36.6%	49.0%
一般常識・能力検査(筆記)	37.6%	34.6%	38.6%	35.1%	38.9%
その他	8.9%	8.5%	9.0%	9.3%	8.7%

<2次選考>

回答社数: 597社 (MA)

	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	61.5%	65.4%	60.1%	64.2%	60.1%
集団面接	26.6%	24.8%	27.3%	24.9%	27.5%
グループディスカッション・ワーク	6.5%	7.8%	6.1%	6.0%	6.8%
エントリーシート	1.2%	1.3%	1.1%	1.5%	1.0%
web適性試験	2.5%	4.6%	1.8%	4.0%	1.8%
web一般常識・能力検査	0.5%	1.3%	0.2%	1.0%	0.3%
適性検査(筆記)	19.1%	17.0%	19.8%	21.4%	17.9%
一般常識・能力検査(筆記)	14.9%	8.5%	17.1%	16.4%	14.1%
その他	7.7%	6.5%	8.1%	10.0%	6.6%

<3次選考(最終)>

回答社数: 604社 (MA)

	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	87.1%	84.9%	87.8%	87.8%	86.7%
集団面接	12.8%	15.1%	12.0%	12.2%	13.0%
グループディスカッション・ワーク	1.2%	1.3%	1.1%	1.0%	1.3%
エントリーシート	0.3%	0.7%	0.2%	0.5%	0.3%
web適性試験	0.7%	0.7%	0.7%	0.5%	0.8%
web一般常識・能力検査	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
適性検査(筆記)	4.0%	4.0%	4.0%	4.4%	3.8%
一般常識・能力検査(筆記)	2.0%	1.3%	2.2%	2.0%	2.0%
その他	3.0%	2.0%	3.3%	1.5%	3.8%

■面接官人数と学生数(平均数)

個人面接・集団面接と回答した企業で、面接官の平均人数と、学生の平均人数
 集団面接のみ学生数を平均で算出

	個人面接		集団面接	
	面接官	面接官	学生	
全体	1.60	1.94	3.92	
上場	1.67	1.87	3.67	
未上場	1.58	1.97	4.03	
製造業	1.95	2.00	4.05	
非製造業	1.35	1.91	3.84	

	個人面接		集団面接	
	面接官	面接官	学生	
全体	2.24	2.76	3.80	
上場	2.06	2.67	4.25	
未上場	2.31	2.80	3.63	
製造業	2.63	2.83	4.04	
非製造業	2.07	2.73	3.69	

	個人面接		集団面接	
	面接官	面接官	学生	
全体	2.77	3.80	3.62	
上場	2.77	3.65	4.47	
未上場	2.76	3.88	3.21	
製造業	3.34	4.50	3.50	
非製造業	2.47	3.45	3.68	

企業の選考内容

■選考回数4回の企業の選考方法

<1次選考>

回答社数: 341社 (MA)	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	10.3%	12.2%	9.3%	14.0%	8.7%
集団面接	19.4%	15.7%	21.2%	20.0%	19.1%
グループディスカッション・ワーク	10.9%	5.2%	13.7%	5.0%	13.3%
エントリーシート	24.9%	27.0%	23.9%	33.0%	21.6%
web適性試験	7.3%	13.9%	4.0%	8.0%	7.1%
web一般常識・能力検査	2.1%	2.6%	1.8%	2.0%	2.1%
適性検査(筆記)	31.7%	31.3%	31.9%	29.0%	32.8%
一般常識・能力検査(筆記)	33.4%	30.4%	35.0%	30.0%	34.9%
その他	7.6%	7.8%	7.5%	10.0%	6.6%

<2次選考>

回答社数: 339社 (MA)	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	38.4%	41.7%	36.6%	41.0%	37.2%
集団面接	27.4%	23.5%	29.5%	29.0%	26.8%
グループディスカッション・ワーク	19.2%	18.3%	19.6%	17.0%	20.1%
エントリーシート	0.9%	0.9%	0.9%	2.0%	0.4%
web適性試験	3.8%	4.4%	3.6%	2.0%	4.6%
web一般常識・能力検査	1.8%	1.7%	1.8%	0.0%	2.5%
適性検査(筆記)	17.4%	17.4%	17.4%	16.0%	18.0%
一般常識・能力検査(筆記)	15.9%	13.9%	17.0%	17.0%	15.5%
その他	4.7%	1.7%	6.3%	5.0%	4.6%

<3次選考>

回答社数: 331社 (MA)	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	69.2%	74.6%	66.4%	65.0%	70.9%
集団面接	18.7%	19.3%	18.4%	20.6%	18.0%
グループディスカッション・ワーク	7.3%	7.9%	6.9%	9.3%	6.4%
エントリーシート	0.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.4%
web適性試験	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.4%
web一般常識・能力検査	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.4%
適性検査(筆記)	10.6%	8.8%	11.5%	13.4%	9.4%
一般常識・能力検査(筆記)	4.5%	3.5%	5.1%	5.2%	4.3%
その他	4.5%	3.5%	5.1%	2.1%	5.6%

<4次選考(最終)>

回答社数: 339社 (MA)	全体	上場	未上場	製造業	非製造業
個人面接	86.7%	82.6%	88.8%	89.0%	85.8%
集団面接	13.3%	19.1%	10.3%	11.0%	14.2%
グループディスカッション・ワーク	0.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.8%
エントリーシート	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
web適性試験	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.4%
web一般常識・能力検査	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
適性検査(筆記)	1.8%	1.7%	1.8%	1.0%	2.1%
一般常識・能力検査(筆記)	0.6%	0.9%	0.5%	0.0%	0.8%
その他	2.4%	0.9%	3.1%	2.0%	2.5%

■面接官人数と学生数(平均数)

個人面接・集団面接と回答した企業で、
面接官の平均人数と、学生の平均人数

	個人面接	集団面接	
	面接官	面接官	学生
全体	1.47	2.10	4.90
上場	1.14	1.64	4.30
未上場	1.67	2.35	5.20
製造業	1.14	2.30	5.30
非製造業	1.67	2.00	4.70

	個人面接	集団面接	
	面接官	面接官	学生
全体	1.79	2.42	3.75
上場	1.88	2.00	3.78
未上場	1.73	2.62	3.73
製造業	1.90	2.76	3.86
非製造業	1.75	2.21	3.68

	個人面接	集団面接	
	面接官	面接官	学生
全体	2.11	2.43	3.86
上場	2.07	2.31	3.62
未上場	2.14	2.48	3.97
製造業	2.39	2.80	4.13
非製造業	2.01	2.22	3.70

	個人面接	集団面接	
	面接官	面接官	学生
全体	2.75	4.06	4.03
上場	3.28	4.00	4.73
未上場	2.50	4.13	3.38
製造業	3.47	3.44	3.89
非製造業	2.43	4.32	4.09

次年度(09年卒)の採用について

■次年度の採用が「厳しくなる」という予測が66.2%。採用数はほぼ「今期並み」の予測

次年度の活動予測を聞いてみると、「今期よりも採用が厳しくなる」と予測する採用担当者は減少する一方、「今年度並み」が増加しており、これ以上厳しくなりようがないと感じ始めているようだ。
(厳しくなる07卒75.3%→08卒66.2%、今年度並み07卒24.2%→08卒33.1%)【表1】

採用数についても今年度並みとする回答が最も多く、ほぼ横ばいといった数字となった。次年度の採用スケジュールを見てみると、ほとんどの項目で「今年度と同時期(予定)」とするものの、採用情報の公開やエントリー受付、会社説明会開催などは「前倒し」という回答が3割以上あることから、早期化の傾向に変わりはないようだ。【表3】

■次年度の採用活動について

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
厳しくなる	66.2%	75.3%	67.1%	78.0%	65.9%	74.3%	68.8%	75.5%	65.0%	75.2%
今年度並み	33.1%	24.2%	32.3%	22.0%	33.3%	25.0%	30.4%	24.3%	34.4%	24.2%
採用しやすくなる	0.7%	0.5%	0.5%	0.0%	0.8%	0.7%	0.9%	0.3%	0.6%	0.7%

【表1】

■次年度の採用数について

	全体		上場		未上場		製造業		非製造業	
		昨年								
増やす(予定)	11.5%	12.9%	9.6%	9.5%	12.1%	14.0%	10.5%	10.2%	12.0%	13.9%
今年度並み(予定)	81.0%	80.3%	84.5%	86.1%	79.8%	78.3%	82.8%	82.2%	80.1%	79.5%
減らす(予定)	7.5%	6.9%	5.9%	4.4%	8.0%	7.7%	6.7%	7.6%	7.9%	6.6%

【表2】

■次年度の採用スケジュールについて

採用情報の公開	全体		上場	未上場	製造業	非製造業
		昨年				
今年より前倒し(予定)	36.0%	36.5%	29.9%	38.1%	32.9%	37.5%
今年度と同時期(予定)	63.2%	62.7%	70.1%	60.8%	66.7%	61.5%
今年度より遅らせる(予定)	0.8%	0.8%	0.0%	1.1%	0.5%	1.0%

エントリー受付	全体		上場	未上場	製造業	非製造業
		昨年				
今年より前倒し(予定)	30.9%	34.2%	24.4%	33.2%	28.2%	32.3%
今年度と同時期(予定)	68.1%	65.1%	75.6%	65.4%	71.2%	66.5%
今年度より遅らせる(予定)	1.0%	0.7%	0.0%	1.4%	0.7%	1.2%

会社説明会開催	全体		上場	未上場	製造業	非製造業
		昨年				
今年より前倒し(予定)	34.6%	35.4%	33.6%	34.9%	36.5%	33.6%
今年度と同時期(予定)	62.3%	63.3%	65.5%	61.2%	61.5%	62.7%
今年度より遅らせる(予定)	3.1%	1.2%	0.9%	3.9%	2.0%	3.7%

選考開始	全体		上場	未上場	製造業	非製造業
		昨年				
今年より前倒し(予定)	29.1%	32.1%	23.9%	30.9%	29.8%	28.7%
今年度と同時期(予定)	67.7%	66.9%	74.6%	65.2%	67.0%	68.0%
今年度より遅らせる(予定)	3.3%	1.0%	1.4%	3.9%	3.1%	3.3%

内々定出し	全体		上場	未上場	製造業	非製造業
		昨年				
今年より前倒し(予定)	26.1%	30.3%	22.0%	27.5%	26.2%	26.1%
今年度と同時期(予定)	70.9%	68.1%	76.6%	69.0%	70.7%	71.1%
今年度より遅らせる(予定)	3.0%	1.6%	1.5%	3.5%	3.1%	2.9%

【表3】